
この文書はDMVの出版物DMV39（2013年7月版）をTTさんが日本語に翻訳し
CJC事務局が編集したものです。文責はCJC事務局にあります。

Virginia Driver's Manual 日本語解説

交通関連基礎単語帳

aggressive driving : 乱暴な運転
alley : 路地
at the wheel : 運転中に
BAC/blood alcohol content : 血中アルコール度数
back up : バックする
behind the wheel : 車の運転をして、車上の
bicycle : 自転車
blind spot : 死角
buckle up : シートベルトを締める
citation : 出頭命令書/召喚状
complete stop : 完全停止 (状態)
crossing gate : 遮断機
crossing guard : 交通指導員
crosswalk : 横断歩道
curb : 縁石
curve : カーブ/湾曲/曲がること
decal : (車検や車両登録などの) ステッカー
dim : ヘッドライトをロービーム (下向き) にする
DMV/(Virginia) Department of Motor Vehicles : (バージニア州) 交通運輸局
driveway : 私道
DUI/driving under the influence : 飲酒運転・薬物運転
emission inspection : 排ガス検査
fatal : 致命的な/死にいたる
fire hydrant : 消防栓
fire truck : 消防車
flasher/hazard flasher : ハザードライト
following distance : 車間距離
head-on-crash : 正面衝突
high-beam : 上向きヘッドライト
high occupancy vehicle : 相乗りの (たくさん人を乗せられる) 自動車
highway/expressway : 幹線道路/高速道路
hill : 坂・丘
honk : クラクションを鳴らす
inclement weather : 悪天候
inspection/state inspection : 車検
intersection : 交差点
interstate highway : 州間幹線道路
lane : レーン/車線
learner's permit : 仮免許
light rail/light rail system/light rail train system : 路面電車

license plate : ナンバープレート
low-beam : 下向きヘッドライト
luggage area : 荷物置き場
median : 中央分離帯
moped : モペッド／原動機つき自転車
motorcycle : バイク／オートバイ
motorcyclist : バイク運転手
motorist : 自動車運転手
no passing zone : 追い越し禁止区域
overtake : 追い越す
parking lot : 駐車場
passenger : 乗客
passenger vehicle : 乗用車
passing : 追い越し
pedestrian : 歩行者
people with disability : 身体障害者
pull out : 発車する／動き出す
pull over : 車を止める
railroad crossing : 踏切
ramp : (高速道路などの) 出入道路／傾斜路
rearview mirror : バックミラー
reckless driving : 無謀運転
revocation : 免許取り消し
right-of-way : 先行権・優先通行権
rotary／roundabout／traffic circle : 円形交差点・循環交差点
safety belt : シートベルト
safety inspection : 車検
shift : ギアを変える
shoulder : 路肩
sidewalk : 歩道
sleep deprived : 睡眠不足
speed limit : 制限速度
stall : エンスト・立ち往生
steering wheel／wheel : ハンドル
stop line : 停止線
suspended／suspension : 免停
swerve : 急ハンドルを切る
tailgating : 車間をあげずに前の車にぴったりくっついて走行すること
take a nap : 仮眠をとる
traffic island : 安全地帯
traffic offense／moving violation : 交通違反
traffic signal : 交通信号
traffic sign : 交通標識
train track : 線路
turn signal : ウィンカー 【訳註：米口語では blinker をよく使う】
two-way traffic : 対面通行
vehicle : 乗り物・車
winding : 曲がりくねった
windshield wiper : ワイパー
veer off : それる・外れる
yield the right-of-way : (優先権のある者に) 道を譲る

<3 頁>

Section 1 : Testing (テスト)

テストは、視力検査 (vision screening) を含み、2パートの知識テスト及び路上スキルテストを含みうる。DMV のスタッフが、どのテストをあなたが受けるべきか教えてくれる。

Two-Part Knowledge Exam (2パートの知識テスト)

米国内の他州、カナダ、ドイツ、フランスまたは韓国の有効な免許証を所持していない場合には、知識テストを受ける必要がある。知識テストは2パートからなり、コンピューターで行われ、交通標識、自動車法および安全運転についての知識が試される。テストの設問はこのマニュアルの情報から出題される。パート2を受ける前に、パート1の10問の交通標識の問題に、全て正答しなければならない。パート2は、複数の選択問題により一般知識を試す。パート2に合格するためには、これらの問題の内80%以上に正答しなければならない。

もしテストに不合格となると：

- ・ 18歳未満の場合には、法律に基づき、再度テストを受ける前に15日間待たなければならない。例えば、1月1日にテストに落ちると、再度テストを受けられる最短の日は1月17日である。
- ・ 18歳以上の場合、もし15日以内に再度テストを受ける場合には2ドルのフィーを支払わなければならない。

テストは1営業日につき1回だけ受けられる。テストの音声バージョンも可能であり、スペイン語でのテストもまた可能である。必要であれば、テストの翻訳も要求できる。

運転免許知識テストに3回落ちると、DMVまたはDepartment of Educationが認めたドライバー訓練学校でドライバー教育のクラスを完了し合格するまでは、4回目のテストを受けられない。当該クラスの完了日は、あなたが3回目に知識テストに落ちた日より後でなければならない。クラスを成功裏に完了し、DMVに当該完了証明を提示したときに、再度知識テストを受けられる。

<4 頁>

テストを受ける際には、以下のことをしてはならない：

- ・ 試験中に助けを得ること
- ・ 受験中の他の人を助けること
- ・ テストの前に、テストの質問または回答を入手しようとする
- ・ 他人に、テストの質問または回答を与えること
- ・ テスト中に携帯電話を使用すること

テストのサンプルは、本マニュアルのSection 8とwww.dmvNOW.comのサイトにある。

Services for Persons With Disabilities (障害者向けサービス)

特別な必要がある方、申請またはテストについて特別な手助けが必要な方は、DMVのスタッフまでご連絡ください。

Road Skills Test (路上スキルテスト)

米国内の他州、カナダ、ドイツ、フランスまたは韓国の有効な免許を持っていない場合には、路上スキルテストを受ける必要がある。あなたは、路上スキルテストに使用する車を用意する必要がある。当該車は、有効な車検のステッカー、ナンバープレート、自動車登録証、登録ステッカー、作動するブレーキ、シートベルト、クラクション、ライト、ウィンカー、ミラーおよびスピードメーターがなければならない。

路上スキルテストを受けるにあたり、DMVの試験官は、あなたが以下のいずれかを行うことを要求する：

- ・ 受入可能なドライバー教育の完了証明書の提示

- ・ 路上スキルテストを受ける際に行うよう依頼される特定の運転作業を記載した車上チェックリスト（DMV書式CSMA 19は www.dmvNOW.com あるいはDMVのオフィスで入手可）の完了。ライセンスを所持するドライバーが、あなたが運転作業を行うときに彼／彼女があなたといたこと、車を運転するときにあなたが仮免許者の全ての義務を遵守していたこと、をフォームで証明する必要がある。

19歳未満の申請者にとり、路上スキルテストは、公的、私的又は商業的なドライビングスクールで行われるドライバー教育のコースの一部となる。自宅学習者の場合には、the Home-Schooled In-Car Driver Education Information Sheet (HS 3)を参照されたい。

19歳以上の申請者は、最初の路上スキルテストの前に60日間仮免許を保有していなければならない。路上スキルテストは、DMVの試験官によりなされる。申請者とDMVの試験官だけが、路上スキルテストの最中に車に乗れる。テストは、1営業日につき1回だけ受けられる。路上スキルテストに落ちたら、再度受けるまで2日待たなければならない。DMVでの路上スキルテストに3回落ちたら、DMVまたはDepartment of Educationにより認められたドライバー・トレーニング・スクールにおけるドライバー教育の運転講習を完了し合格するまで、4回目のテストを受けられない。運転講習の完了日は、3回目の路上テストに落ちた日より後でなければならない。講習を完了するのに成功し、DMVに完了証明書を提出したのち、再度路上スキルテストを受けられる。

Vision Screening (視力検査)

視力を検査するため、DMVのスタッフメンバーがあなたに、検査器具をのぞき見て一連の文字または数字を読むよう求める。この視力検査は医療用検査ではない。この検査は、あなたの視力が安全に運転するためのバージニア州の水準を満たしているかどうかを判断する。視力検査に落ちたら、アイ・ケアの専門家を訪れるよう求められることがある。

視力検査に通るために眼鏡またはコンタクトレンズを着用する必要がある場合には、運転時にそれらを着用しなければならない。免許証には、この制限があることを示すべく「X」と記載される。視力回復のためのレーザー治療を受けた後にこの制限を取り除くためには、DMVカスタマー・サービス・センターを訪れて、眼鏡・コンタクトレンズを着用せずに視力検査に合格するか、または Vision Screening Report (MED 4) を提出しなければならない。

Vision Standards (視力の基準)

Driver's license - unrestricted (運転免許証 - 制限なし)

- ・ 片目又は両目について、20/40 またはそれよりよい視力であり、かつ、
- ・ 片面又は両目について、水平視野が100度またはそれよりよい、あるいは、この範囲の視野があることを示す相当な測定

Driving - restricted to daylight hours only (ドライビング - 日中の時間帯のみに限定)

- ・ 片目又は両目について、20/70 またはそれよりよい視力であり、かつ、
- ・ 水平視野が70度またはそれよりよい。片目しかない場合には、鼻の方を見た場合に最低30度以上の水平視野があり、かつ、こめかみの方を見た場合に最低40度以上の水平視野があるか、あるいは、この範囲の視野があることを示す相当な測定があること

日中の運転のみに限定された免許証の場合、日の出から0.5時間後から日の入りの0.5時間前までの時間帯に限り運転を許される。

Bioptic telescopic lenses (視力改善のための双眼鏡に似た視覚補助メガネ) :

視覚補助メガネを着用している場合には、www.dmvNOW.com で入手できるDMVの出版物 Driver's Licensing Information for Bioptic Telescopic Lense Wearers (MED 44)を参照されるか、(804) 497-7100 (DMV) にコンタクトされたい。

<5 頁>

Section 2 : Signals, Signs and Pavement Markings (交通信号・道路標識・路面マーキング)

交通信号・道路標識・路面マーキングは、円滑で秩序正しい交通の流れを供給するために通行をコントロールするために使われる。それらを理解し遵守することは重要である。これらの交通規制を避けるために、駐車場や空き地を通って近道することは違法である。

警察官による指示がある場合を除き、すべての標識と信号を遵守せよ；警察官の指示には常に従わなければならない。

Traffic Signals (交通信号)

交通信号は自動車運転者、オートバイ運転者、自転車運転者、モペッド運転者、そして歩行者に適用される。

Red light (赤信号)：赤信号の際は、停止線において、もし停止線の無い場合は交差点に進入または横断歩道に達する前に、完全に停止せよ。右折が許可されている場合を除き、赤信号である間は停止状態を保持せよ。

Right turn on red (赤信号での右折)：赤信号の場合でも右折可能な交差点もある。右折前に、一旦完全に停止しなければならない。交差する双方の道を見て、歩行者や車など優先通行権のある者に道を譲らなければならない。バイク、自転車、原付といった見え難い乗り物に特に注意せよ。No Turn on Red の標識がある交差点、または赤の右矢印がある交差点では、赤信号での右折はできない。

Left turn on red (赤信号での左折)：一方通行道から、一方通行道に左折する場合には、赤信号でも左折できる。左折の前に一旦完全に停止しなければならない。交差する双方の道を見て、歩行者や車など優先通行権のある者に道を譲らなければならない。バイク、自転車、原付といった見え難い乗り物に特に注意せよ。No Turn on Red の標識がある交差点、または赤の左矢印がある交差点では、赤信号での左折はできない。

<6 頁>

Red arrow (赤矢印)：赤矢印は、あなたが矢印の方向に向かおうとする時一旦停止しなければならないことを意味する。赤矢印が表示されている間はあなたは矢印の示す方向に進んではならない。ただし、交差点に Right on Red Arrow After Stop または Left on Red Arrow After Stop の標識がある場合にはこの限りではない。バージニア州法では、赤矢印信号での右折・左折は禁止されている。

注意：他州へ旅行する際には、赤信号あるいは赤矢印信号での右折・左折の可否について当該州の法律を確認のこと。

Flashing red lights (点滅赤信号)：赤信号が点滅していたら、一旦完全に停止し、やってくる車や歩行者に道を譲る。道に誰もいなければ進んでよい。ただし、電車の踏切では、電車が見えなくても一旦完全停止せよ。

Flashing red arrow (点滅赤矢印)：赤矢印が点滅していたら、一旦完全に停止し、反対方向からやってくる車や交差点内の歩行者に先行通行権を譲らなければならない。道に誰もいなければ矢印の方向に進んでよい。

Yellow light or arrow (黄信号または黄矢印)：黄信号または黄矢印は、信号が変わろうとしている警告である。交差点に進入前であれば停止しなければならないが、停止することが安全でない場合には慎重に交差点を通過せよ。既に交差点に入っていれば、慎重に交差点を通過せよ。信号をつつきろうと速度を上げ

てはいけない。

Flashing yellow light (点滅黄信号)：黄信号が点滅していたら、速度を落として注意深く走行せよ。点滅黄信号は通常よりも危険な状況の場所に設置されている。

Flashing yellow arrow (点滅黄矢印)：黄矢印が点滅していたら、ほかに誰もいなければ矢印の方向の進んでよい。反対方向からやってくる車や交差点内の歩行者に優先権を譲らなければならない。バイク、自転車、原付といった見え難い乗り物に特に注意せよ。もし交差点内に歩行者がいる状況で信号が赤から点滅黄矢印に変わった場合は、歩行者を先に渡らせる。

Green light or arrow (緑信号または緑矢印)：緑信号では、道に誰もいなければ進んでよい。緑矢印では、道に誰もいなければ、矢印が指す方向へ進んでよい。曲がる場合には、他の方向からの車や交差点内の歩行者に優先権を譲らなければならない。バイク、自転車、原付といった見え難い乗り物に特に注意せよ。もし歩行者が道にいるときに信号が赤から緑に変わる場合は、曲がる前に、道を渡る歩行者に道を譲らなければならない。

Out of service signals (信号機故障)：停電や他の問題により信号機が作動していなかったり電気がついていない場合は、一旦停止し、あたかも all-way stop (後述) の交差点のように進行する。ただし、警察官あるいは権限のある人物が交差点で交通整理している場合や移動式信号が使われている場合はこの限りではない。

Lane use signals (使用車線標識) は、一日の中の異なる時間で、走行してよい、走行してはいけない車線を示している。この標識は、たいてい、車線の方向を逆にすることに使用される。これにより、交通量の多い朝や夕方の交通に車線が追加されることになる。

Red X (赤のX標識)：赤のX標識の車線は、走行してはいけない。

Yellow X (黄のX標識)：黄色のX標識は、安全な範囲でできるだけ速やかにその車線から出るべきであることを意味する。

Green Arrow (緑矢印)：緑矢印の標識の車線は走行可。

Left-turn Arrow (緑左折矢印)：一方向あるいは二方向の矢印がある場合、矢印の方向に曲がるためにのみ車線に侵入することを許される。

Traffic Signs (交通標識)

交通標識の色や形は、標識の意味の重要情報を伝えてくれる。濃霧など視界不良の状況では、標識の形のみしか認識できないかもしれない。標識に近づいていく時、まだ標識が遠くにあったとしても、標識のメッセージやシンボルが読めるようになるかなり以前に標識の色を識別できるかもしれない、事前にある程度の情報を与えてくれる。

Sign Colors (標識の色)

標識の色はその標識が意図するところを知る手助けとなる。

赤と白を使った標識はストップ・譲れ・禁止を意味する。ストップサイン、イールドサイン、進入禁止または進入路ではないサイン、転回禁止を意味する丸に斜線のサイン、それに駐車制限のサインなど。

黒と白を使った標識は規制する情報を与える。制限速度サイン、追い越し禁止サイン、転回禁止サインなど、交通が法律によって規制されている場所に黒と白の標識がある。

黄と黒を使った標識は警告を意味する。この先カーブあり、この先ストップサインあり、高さ制限値、濡れている時すべりやすい路面など。スクールゾーンの活動その他歩行者の活動を示すために、黒と強い黄・緑色を使った特別な警告サインが使われる。

<7 頁>

緑と白、青と白、茶と白を使った標識は助けになる情報を供給する。緑は行き先などの情報を、青は運転者へのサービスにかかわる情報を提供する。茶は地域に存在するかもしれない歴史的・文化的関心事について教えてくれるものである。

オレンジと黒、ピンクと黒を使った標識は工事中（オレンジ）または事故（ピンク）のエリアを教え、警告するために使われる。これらは黒と白の標識とともに使用され、工事あるいは事故によってのみ生じるかもしれない規制を表す。

Sign Shapes (標識の形)

Octagon (Stop) (八角形 - ストップサイン) : 八角形は常に「止まれ」を意味する。ストップサインでは停止線において、あるいは横断歩道、縁石で完全に停止しなければならない。道に誰もいなくなるまで、車や歩行者を待たなければならない。交差点によってはストップサインの下に“All Way” 又は“4 Way” と書いてある場合がある。この場合、全ての道から交差点に入ってくる全ての車は止まらなければならない。もし他の車と同時に交差点に到達した場合には、左側のドライバーは右側のドライバーに道を譲らなければならない。

Triangle (Yield) (三角形 - 譲れ (イールド) サイン) : 交差点に入る際に速度を落とさなければならない。止まれるように準備せよ。あなたが道を通る前に、他の車、自動車や自転車安全に道を通れるようにしなければならない。

Rectangle (Regulatory or Guide) (長方形 - 規則またはガイド) : 縦長の長方形の標識は、基本的に、指示をあたえたり、法律を教えてくれる。横長の長方形の標識は指示や情報を伝えてくれる。

Diamond (Warning) (ダイヤ形 - 警告) : この先にある特別な状況や危険を警告する標識である。速度を落とし、注意深く走行せよ。止まれるように準備せよ。

Pentagon (School Zone/School Crossing) (五角形 - 学校ありと生徒の横断) : この五角形は、スクールゾーンのマークであり、生徒の横断に注意するよう警告するものである。横断歩道がある場所を示す水平線が表示されている場合もある。横断歩道の実際の場所を示すため五角形のサインと水平のサインが併用される場合もある（この標識は明るい黄緑色の場合もある）。

Regulatory or guide sign (規制上の標識、ガイド標識) は、法律を教えてくれる。この指示に従わなければならない。赤い円に赤の斜線があるものは、NOの意味である。円の中のシンボルが禁止事項を教えてくれる。

Speed Limit (制限速度) : 天候が良好な場合においてこの標識がある道を走行する際の法定制限速度を教えてくれる。雨、雪、ヒョウの場合には、たとえ法定制限速度以下で運転していても、速すぎると交通違反切符をきられるかもしれない。

Do Not Enter - Wrong Way (進入禁止 - 間違った進入路) : その方向へ進入できないという意味。もしその標識があるのに通り過ぎて間違った方向へ行ってしまうと、対面方向から来る車と正面衝突する可能性がある。注意深くUターンすべし。

One Way (一方通行) : 矢印の方向にのみ進める。

No Left Turn (左折禁止) : 左折は違法との標識。バージニア州では、U ターンは2回の左折ととらえられ、この標識があるところでUターンするのは違法である。

No Right Turn (右折禁止) : 右折は違法との標識。この標識を見たら、右折してはならない。

No U-Turn (Uターン禁止) : Uターンは違法との標識。この標識を見たら、Uターンしてはならない。

No Turn on Red (赤信号での右折禁止) : この標識がある場合、赤信号で曲がってはだめ。信号が青になるのを待つべし。

Do Not Pass (追い越し禁止) : 追い越し禁止区域の始まりを意味する。道に誰もいなくても、前方の車を追い越してはならない。

<8 頁>

Left Turn Yield on Green (緑信号で左折する場合にイールドせよ) : この標識は交通信号とともに使われる。この標識のもとでは青信号での左折には優先権はなく、対向車線の車に道を譲らなければならない。停止し、車が来ないか見て、それから注意して進め。

Keep Right (右に寄れ) : 前方に安全地帯、中央分離帯又は障壁があることを示す。矢印で示された側に寄るべし。

Lane Use Control (使用車線規制) : 使用車線規制標識は、ターン(曲がること)が必要であったり、特定の車線への特別なターンが許される場合に使われる。矢印の方向が示す車線へ曲がらなければならない。

High Occupancy Vehicle (複数の人間が乗車している車) : HOV標識は、バスや、運転者以外に一人以上の同乗者がある車(最低必要人数は表示されている)専用の車線であることを示す。

Disabled Parking (身障者専用駐車場) : この標識のある駐車スペースは、身体障害者用駐車許可証を保持する人専用の駐車スペースである。

Warning signs (警告標識) は、前方にあり得る危険を警告するものである。速度を落とし、従うべき標識あるいは信号に注意せよ。

Advisory Speed (勧告速度) : 高速道路出口における安全が保障される最高速度を示すものである。

Reduced Speed Limit Ahead (前方で制限速度が減速される) : 速度を落とす準備をせよ; 前方で制限速度が変わる。

Signal Ahead (この先信号あり) : 信号が前方にあるとの意味。速度を落とし、止まれるように準備せよ。

No Passing Zone (追い越し禁止区域) : 追い越し禁止区域の始まりの標識。隣の車線に誰もいなくても、あなたの車線の前方にいる車を追い越してはならない。

Merge (合流) : 同一方向に進む2つの車線が、前方で1つの車線になろうとしているとの意味。双方の車線の運転者は、安全な合流をする責任がある。

Lane Reduction (車線数削減) : 右車線がまもなく終了するとの意味。右の車線を走行中の運転者は、スペースが空いたら、左の車線に合流しなければならない。左車線の運転者は、他の車がスムーズに合流でき

るよう譲らなくてはならない。

Divided Highway Begins (高速道路中央分離帯はじめ) : 前方の高速道路が中央分帯または分離壁で 2 つに分かれ、各道が一方通行であるとの意味。右に寄るべし。

Divided Highway Ends (高速道路中央分離帯おわり) : 前方の高速道路には、これ以上中央分離帯または分離壁がないとの意味。車は両側通行。右に寄れ。

Roundabout (円形交差点) : 中央に島がある形の円形交差点が前方にあることを示す。ロータリーまたトラフィックサークルとも呼ばれる。これらの交差点には複数の車線があることがある。円形交差点に入る際には、サークル内に既に入っている車に道を譲らなければならない。

Slippery When Wet (雨天スリップ注意) : 路面が濡れているときには速度を落とせとの意味。急ブレーキを踏んだり、急に方向を変えてはならない。自車と前方車の車間をさらに空けるべし。

Low Clearance Sign (車高制限あり) : 前方の高に車高制限ありとの意味。この標識に記載される高さより自車の車高が高い場合には通ってはならない。

Hill (坂あり) : 前方に急勾配あり。ブレーキをチェックせよ。

Deer Crossing (鹿横断注意) : この地域では鹿が道を渡るとの意味。速度を落とし、注意し、止まれるように備えよ。

<9 頁>

Pedestrian Crossing (歩行者横断注意) : 横断歩道を渡る歩行者あるいはあなたの車線を横切る人に注意せよ。速度を落とし、止まれるように準備せよ。この標識と、どこに横断歩道があるか指し示す矢印が描かれたもうひとつの標識が一緒の場合がある。

Bicycle Crossing/Bike Path (自転車横断注意/自転車道) : このエリアでは、自転車が常に横切る、または車の側を走るとの意味である。この標識と、どこに自転車横断道があるか指し示す矢印が描かれたもうひとつの標識が一緒の場合がある。

School Zone/School Crossing (スクールゾーン/学童横断注意) : 速度を落とせ。制限速度は、通常時速 25 マイルである。道を横切るあるいは遊んでいる子供に注意せよ。止まれるように準備せよ。交通指導員の指示に従え。この標識と、どこに横断歩道があるか指し示す矢印が描かれたもうひとつの標識が一緒の場合がある。

Open Joints (隙間あり) : 速度を落とせ。橋や、高速道路などの侵入路または出口における路面の間隙は、オートバイ運転者にバイクのコントロールを失わせる可能性がある。

Expansion Joints (伸縮するつなぎ目) : 車線を横切るジョイント (つなぎ目) が凸面 (突起) を作ったり、雨天において摩擦を失わせるほど (幅が) 広いときに、使われる。

Crossroad (交差点あり) : 四方向の交差点が前方にあるとの意味。先行権のある車に道を譲るように準備せよ。

Side Road (わき道注意) : 右から道が合流するとの意味。あなたが走っている道に入ってくる車に注意せよ。

Y Intersection (Y字交差点) : 前方で右か左に進まなければならない。

T Intersection (T字交差点) : あなたが走っている道が前方で終了する。右または左に曲がる前に方向指示器を使用せよ。

Right Curve - Side Road (右向きカーブとわき道あり) : 道が前方で右にカーブし、カーブの途中で左に横道があるとの意味。あなたが走っている道に入ってくる車に注意せよ。

Sharp Right Turn (右向き急な曲がりあり) : 速度を落とし、前方右向きの鋭い曲がりには備えよ。

Sharp Right and Left Turn (右向きそして左向き急な曲がりあり) : 速度を落とし、前方で、右に鋭く曲がり、その後鋭く左に曲がるのに備えよ。

Right and Left Curves (右方向そして左方向カーブあり) : 前方で、道が右にカーブし、その後左にカーブする。速度を落とせ。

Right Curve with Safe Speed Indicator (安全な速度基準を併記した右向きカーブ) : 前方で、道が右にカーブする。表示されている安全な速度基準まで速度を落とせ。

Winding Road (ぐねぐね道) : 道が前方で曲がったり、カーブしたりなど、曲がりくねっている。どのカーブでも、よりコントロールできるように速度を落とせ。

Low Ground Railroad Crossing (低地踏み切りあり) : 鉄道線路が道路を横切る場所で、急勾配により、車体が低い車の底が、線路にひっかかったりする。

Railroad Crossing (踏み切りあり) : 鉄道の踏切の手前に設置された事前警告の標識。電車その他のレールを走る乗り物を見て、聞いて、速度を落とし、停止することに備えよ、と警告するもの。

Railroad Crossbuck (X字形の踏切警標) : 鉄道の踏切の警告。電車その他のレールを走る乗り物を見て、聞いて、速度を落とし、停止することに備えよ。

Railroad Crossbuck and Track Indicator (X字形の踏切警標と線路の数) : 一本以上の線路がある場合には、X字形の踏切警標の下に、踏切内の線路の本数が表示される。速度を落とし、止まれるように準備せよ。

<10頁>

Railroad Crossbuck and Flashing Lights (X字形の踏切警標と点滅信号) : 点滅信号がX字形の踏切警標と共に用いられる場合がある。信号が点滅を始めたら常に止まり、近づいてくる電車に注意せよ。全ての電車その他のレールを走る乗り物が過ぎ去り、線路に何もいなくなり、信号が点滅しなくなるまで、進んではならない。複数の線路がある踏切では特に注意する必要がある。なぜならば、反対方向から2台目の電車がやってくるかもしれないからだ。

Crossbuck, Flashing Lights and Gate (X字形の踏切警標と点滅信号とゲート) : 点滅信号とゲート(遮断機)が併用されている踏切もある。信号が点滅を始めたら、遮断機が下がる前に停止せよ。遮断機が上がり、信号が点滅をやめるまで、停止状態を保持せよ。ゲートが下がった状態で運転をこころみてはいけない。

いくつかの踏切の手前には、路面にXとRRとで成る踏切のマーキングがあることがある。電車の線路に近づく際には注意せよ。電車はいつでも踏切に近づく可能性があるし、左右両方向からやって来得る。完全に線路に何もないと確信できない限り、線路を越えようとし始めてはならない。踏切に侵入する前に、線路を越えた向こう側にあなたの車が入るスペースがあることを確認せよ。

注意：信号が点滅していないときでも、スクールバスは常に踏切で止まらなければならない。

もし踏切で危険な状況があった場合には、緊急連絡先表示に記載されている番号に電話せよ。これにより、危険が除去されるまでの間、鉄道会社が、近づいてくる電車を止めたりまたは電車を別のルートに切り替えたりさせることが可能となる。危険箇所が正確に認識できるよう、緊急連絡先表示に記載されている踏切番号を必ず伝えよ。

もし車が線路で立ち往生したら、ためらうな。すぐに車から出て、向かってくる電車の方向へ、対角線上に、線路から走って離れる。

work zone (工事現場) では、高速道路の建設労働者の命は、掲示された制限速度に従うあなたのようなドライバーの行動にかかっている。高速道路の工事現場で制限速度を超過した罪に問われた場合には、500ドルまでの罰金を課せられる可能性がある。工事現場を意味するオレンジ色のマークは、速度を落とし注意深く走行せよとの意味であることを覚えておくこと。

Rough Road, Bump or Uneven Lanes (でこぼこ道、凸面または平らでない路面、段差あり)：これらの標識は、固められていない砂利道や道路工事といった特定の道路状況が、道路の表面に影響を与え、車の運転者（とりわけバイクの運転者）にとり潜在的に困難な状況を作成する場合に使われる。

Road Construction Ahead - Detour (前方道路工事注意 - まわり道)：これらの標識は、前方で、交通パターンやルートに変更があることを示している。速度を落とせ。普段とは違う、または潜在的な危険状況が前方にある。

Flashing Arrow Panels (点滅矢印のパネル)：工事現場における、点滅する大きな矢印のパネルや点滅するメッセージ表示は、ドライバーに、車線変更を指示し、前方の道路の一部が閉鎖されていることを伝えるものである。

Flaggers (旗振り人あり)：旗を振る人は、通常オレンジ色か黄色のベスト、または黄緑色のシャツかジャケットを着ている、工事の労働者である。彼らは、表裏に STOP (止まれ) / SLOW (徐行) と記載されたパドルまたは赤い旗を使って、工事現場を通行する車に指示を出し、他の労働者や工事関係車に道路を渡らせる。

Traffic Control Devices (交通規制デバイス)：バリケード、縦長の標識、コンクリートの柵、ドラム、コーンなどが、ドライバーが工事現場を安全に通行できるよう案内する最も一般的なデバイスである。これらの近くを運転する際には、車線の中央を通行し、掲示されている制限速度に従わなくてはならない。工事現場を通過しても、車線を維持し速度を保つ。完全に工事現場から出るまで車線を変えてはならない。

Message Boards (メッセージボード)：持ち運び可能なまたは常設の掲示板が道に設置されているかもしれない。これは、交通状況、道路状況、天候、その他の危険状況に関する情報を教えてくれる。これらの掲示板に記載されている指示に常に従わなければならない。道路状況や道路工事に関する情報は、Virginia Department of Transportation のウェブサイト www.virginiadot.org を見られよ。

<11 頁>

Slow Moving Vehicle (低速走行車)、すなわち農業用機械や馬車などの時速 25 マイル以下で走る乗り物は、公道で使用する場合には、このサインを付けなければならない。このサインを付けた乗り物を見たら、速度や位置を調整するように準備せよ。

Pavement Markings (路面マーキング)

路面のマーキングは、交通を規制すると共に、ドライバーに指示や警告をする。マーキングは、赤、青、黄または白である。これらは単独で使われる場合も、組み合わせて使われる場合もある。それぞれの色は異なる意味を持つ。

Red markings (赤のマーキング) は一般的には使用されない。しかし自治体によっては駐車禁止区域を示すため縁石を赤く塗る場合もある。

Red reflectors (赤の反射板) が路上にある場合は、進入禁止あるいは使用禁止を示す。これらは路上に設置され、間違った方向から進入してきた車だけが見ることができる。

Blue markings (青のマーキング) は、身体障害者の駐車スペースである。

Yellow center lines (黄色のセンターライン) は、双方向から車がくる対面通行であることを示す。

Broken yellow center lines (黄色の破線のセンターライン) は、前方の道に何もなければ、いずれの方向においても、追い越し可能という意味である。

A broken yellow line alongside a solid yellow line (黄色の実線に沿って黄色の破線があるセンターライン) は、点線の側からの追い越しは可能、実線の側からの追い越しは不可との意味である。

Double solid yellow lines (黄色の実線二重センターライン) は、道路の中央を示し、2つの異なる方向に通行する車を分けるものである。いずれの方向からも追い越しは不可である。左折する場合を除き、この二重線を渡ってはならない。

Broken white lines (白の破線のセンターライン) は、同一方向に進む車線を隔てるものである。注意深く車線変更することができる。

Dotted white lines (白の点線) は、実は短い間隔で描かれた一連の小さな長方形である。交差点やインターチェンジにおいて、外側にはみ出してしまう傾向のある場合や使用目的が決まっているエリアなどで、車線の割り当てを示すために使われる。しばしば、交差点内で曲がるふたつの車線をガイドするために使われる。白の点線はまた交差点やインターチェンジの出入り口付近で、左折車線のはじまりを示すために使われる。

バージニア州における多くの2車線道路には、レーンを分ける、**レーンマーキングがない**。マーキングがない2車線道路では、追い越しを禁止する標識がなければ、速度の遅い車を左側から追い越せる。但し、道がクリアーであることを確認せよ。

Solid white lines (白の実線) は、左折車線を示し、交差点近くや車線変更が危険なその他の場所での車線変更を阻止するものである。白の実線はまた、道路の右端をマークするものである。白線と共に使われる矢印は、あなたの車線からどちらの方向へ曲がれるかを示している。停止線、横断歩道及び駐車スペースもまた白線でマークされる。

<12 頁>

White lane arrows are curved or straight (車線の白矢印は曲がっているかまっすぐである)。カーブした矢印またはカーブした矢印と「ONLY」の文字が描いてある車線では、矢印の方向に曲がらなければならない。カーブした矢印とまっすぐな矢印の両方が描いてある車線では、曲がってもよいし、直進してもよい。

Double solid white lines (白実線二重線) は、同一方向に進む車の車線をわけるものである。高速道路でのHOV（複数人が乗車している車）車線を他の車線と区別する時など、普通の車線とは違った用途の車

線を示す時に使われることが最も多い。白実線二重線を越えてはならない。標識とマーキングにより許される場合のみ、特別な用途の車線に入ることができる。

Yield ahead symbol (前方に譲れの標識あり) は、イールド (譲る) しなければならない場所の手前の路面に描かれた三角形である。

Yield line (譲れライン) は、道を譲るか停止が必要な場合にその場所を示すためにイールドサイン (譲れ標識) と共に使われる、道を横切るように広がった複数の三角形から成るラインである。譲れラインはしばしば円形交差点の入り口にある。

On three-lane roads (対面通行でかつ中央車線のある3車線道路) では、路面マーキングが、ドライバーが左折または追い越しのためにいつ中央車線を使えるかを示している。

If the center lane is marked by a single broken yellow line on both sides (中央車線が両側とも一本の黄色の破線でマークされている場合) には、いずれの方向からのドライバーも追い越しのために中央車線を使用できる。

If both sides of the center lane are marked by a solid yellow line and a broken yellow line (中央車線の両側が黄色の実線と黄色の破線でマークされている場合) には、いずれの方向からのドライバーも、左折のために中央車線を使える。しかし、この車線を 150 フィートを超えて走ってはならない。

High Occupancy Vehicles (HOV) lane (相乗り専用車線) は、高速道路において、車線の中央にダイヤモンド形マークのあるものである。HOV車線は、柵または白い二本の実線により分けられた特別なレーンである場合もある。交通量が多い時、HOV車線は、バス、相乗りバン、相乗り自動車、他の相乗りの乗り物、バイク、特定のクリーンな燃料の乗り物の専用となる。道路標識が、HOV車線を利用できる乗り物 (バイクとクリーン燃料の乗り物を除く) が乗せていなければならない最低人数、HOV車線の規制が有効な時間帯を示す。車線が柵により分けられている場合には、リバーシブルである。これは、一日のうちの特定の時間帯は、交通は一方向となるという意味である。一日のうちの他の時間帯では、交通は反対方向に流れる。ダイヤモンド形のマーキングは、自転車専用車線またはバス専用車線を示す場合もある。

A painted curb (ペンキを塗られた縁石) は、その縁石に沿って駐車するには特別のルールに従わなければならないという意味である。地域によって色の意味が異なるので要チェック。一般的に、縁石の色は以下の意味を有する。

白：人を乗せるか降ろすための時間だけ止まってよい。

黄：荷物を載せるか降ろすための時間だけ止まってよい。車のそばに居ること。

赤：駐停車禁止。

青：障害者専用駐車エリア。

<13 頁>

Section 3 : Safe Driving (安全な運転)

Every time (毎回) ハンドルを握ったらあなたは自分の行動に責任を負う。あなたはバージニア州の道路交通法にしたがわなければならない。路上では自分・同乗者・自分以外の運転者・歩行者・そして自転車運転者の安全を確保しなければならない。

Hand Position (手の位置)

真っ直ぐに座り、リラックスし、手をハンドルに置く。ハンドルを時計に見立てて、両手を8時と4時の箇所に置く。親指と他の四本指でハンドルを握る。手のひらでハンドルを操作することは避ける。

<14 頁>

Speed Limits (制限速度)

制限速度は、良好なコンディション下で、道を走行することができる最高法定速度である。制限速度より遅く運転できるが、制限速度より速く進むのは違法である。道路工事や悪天候などコンディションにより、制限速度で進んだのでは安全ではない場合には、法令上、制限速度より遅く進まなければならないことになっている。レーダー探知機の使用はバージニア州では違法である。

乗用車及びバイクの最高制限速度(別途規制される場合を除く)	
高速道路の種類または区域	制限速度
特定の田舎の州間幹線道路	時速 70 マイル
田舎でない州間幹線道路、州間道路の一部を構成するものではない公道	時速 55 マイル
田舎道	時速 35 マイル
学校、商用及び住居の地域（学校地域については、標識または信号によって示された場時間帯のみ、時速 25 マイルの制限速度となる。それ以外の時間帯については標識の速度を守ること。）	時速 25 マイル

Stopping (停止)

以下の場合には、車を停止させなければならない。

- ・ すべてのストップサインにおいて、赤信号において、点滅する赤信号において
- ・ 私道、路地、建物又は駐車場から、道路に入ったり、歩道を横切る場合
- ・ 点滅する信号がある踏切
- ・ 交通指示をする旗振り人により示された場合
- ・ 歩行者が横断歩道を渡ろうとしている場合
- ・ 警察官の指示がある場合。もし警察官の指示に従わず、警察官が追いかけてきて、警察官がこの追跡を直接の原因として死亡した場合には、あなたは Class 4 の重罪に問われる。
- ・ あなたが巻き込まれた衝突事故現場

停止線で止まろうとして、かつ、前の車が進んでいる場合には、停止線で止まり、道がクリアーになってから進もう。

Stopping for School Buses (スクールバスのための停止)

下図の場合、すべての赤い車は、止まらなければならず、かつ、全ての子供が道からいなくなり、スクールバスが再び動くまでは、止まったままでいなければならない。

- ・ あなたが幹線道路・私道・学校内の車道のいずれの方向から近づいてきた場合でも、点滅する赤いライトをつけバスの車体の横からストップサインを出して停止しているスクールバスのために止まらなければならない。すべての子供たちがいなくなり、バスが再度動くまで、停止していなければならない。
- ・ バスが乗客を乗せたり降ろしたりしている場合、バスに点滅信号が付いていなくても、止まらなければならない。
- ・ 道路を分ける中央分離帯や柵が付いている道路で、スクールバスが中央分離帯や柵の反対側にいる場合には、止まる必要はない。しかしながら、バスから降りた人間が予想外の行動をとることがあるので、準備しておくこと。

Stopping Distance (停止までの距離)

3つの要素が、あなたの車を停止させる距離を決める。知覚時間、反応距離及び制御距離である。

Perception time (知覚時間) : あなたが危険を認識するのにかかる時間

Reaction distance (反応距離) : あなたが危険を認識してからブレーキを踏むまでに、車が進む距離

Braking distance (制御距離) : ブレーキを踏んでから車が走行する距離

知覚時間、反応距離及び制御距離は、天候、視界、精神的・肉体的コンディションにより影響を受ける。制御距離は、さらに、車の速度、ブレーキやタイヤの状態、道路のコンディションにも影響される。例えば、道路が濡れている場合には制御距離は2倍となりうる。

<15頁>

乾いた平地の道路における平均停止距離

時速25マイルで走行中：85 フィート
時速35マイルで走行中：135 フィート
時速45マイルで走行中：195 フィート
時速55マイルで走行中：265 フィート
時速65マイルで走行中：344 フィート

Antilock Brakes (アンチロックブレーキシステム)

あなたの車がABS（急ブレーキをかけてもタイヤにロックがかからないようにするシステム）を搭載している場合には、どのように機能するかをよく理解しなければならない。マニュアルをチェックし、道路で運転する前にブレーキを試してみよ。アンチロックブレーキを何度も踏んではならない。

Yielding the Right-of-Way (優先権のある者に道を譲る)

Yield（譲れ）とはまた、あなたが交通の流れに安全に合流できない場合には止まれという意味となる。

道の優先権の具体例は以下のとおり：

- 異なる方向から二台の車が交差点へ異なるタイミングで到達した場合には、最初に交差点に来た車が優先される。
- 異なる方向から二台の車が標識や信号のない交差点へ同時に到達した場合には、左に位置するドライバーは右に位置するドライバーに道を譲らなければならない。
- 交差点の信号が作動していない場合、交差点に来る車はすべて止まらなければならない。左に位置するドライバーは右に位置するドライバーに道を譲らなければならない。
- 州間幹線道路へ入り口誘導路から入っていく車は、既に幹線道路を走っている車に道を譲らなければならない。
- 交差点又は円形交差点に入っていく車は、既に交差点に入っている車に道を譲らなければならない。
- 私道から公道へ入る場合には、停止し、全ての車と歩行者に道を譲らなければならない。
- 明確にマークされた横断歩道またはマークのない交差点では、横断中の歩行者に道を譲らなければならない。赤信号で曲がるのは歩行者にとり特に危険であることはよく覚えておくように。歩行者との交錯は避け、歩行者が安全に道を渡れるようにしなさい。
- 葬列に道を譲りなさい。葬列にカットインしたり、加わったり、邪魔するのはやめなさい。警察のエスコートがない限り、葬列の先導車はすべての交通標識・信号に従わなければならない。葬列の他のドライバーは止まることなく注意してこれに続き、葬列であることを示すためハザードライトを付けてもよい。
- 全ての軍隊の部隊に道を譲らなければならない。軍隊の部隊にカットインしたり、加わったりするのはやめなさい。

Yielding to Vehicles with Flashing Lights (ライトを点滅させている車には道を譲れ)

道で、青、赤、黄色または白のライトを点滅させている車を見つけた際には、ドライバーは特定の行動を取らなければならない。

Stopped vehicles (停車中の車)

- 4車線の幹線道路でライトを点滅させて停車している車に近づいてきたら、車線変更を安全に行える場合には、停車中の緊急車の隣の車線以外の車線に車線を変えなければならない。車線変更を安全に行えない場合には、速度を落とし、注意して走行する。これらのルールに違反した場合には、運転免許証の停止や減点となりうる。

- ・ 消防自動車や消防設備が事故に対応して止まっている場合500フィート以内に駐車してはならない。

Approaching vehicles - same direction (近づいてくる車 - 同一方向)

- ・ 緊急車両のライトが点滅している場合には、500フィートより近くにいる緊急車両を追跡してはならない。
- ・ 警察車両、消防車、レスキュー車、救急車がサイレンを鳴らし及び／又はライトを点滅させてあなたの後方から近づいてきた場合には、直ちに道を譲らなければならない。道の右端へ安全に車を寄せて、緊急車両が通り過ぎるまで停止していなければならない。

Approaching vehicles - opposite direction (近づいてくる車 - 反対方向)

- ・ 中央分離帯のない幹線道路で対向車線から緊急車両が近づいてきた場合には、道の端に車を寄せて、緊急車両が通り過ぎるまで停止していなければならない。

これらのルールは、幹線道路の工事現場には適用されない。

Roundabouts (円形交差点)

ラウンドアバウト、ロータリー、サークル交差点およびトラフィックサークルは、全て、中央に円形の島がある交差点(円形交差点)を示す用語である。円形交差点は一車線または複数の車線を有することがある。円形交差点に入る際には、既に交差点内にある車に道を譲らなければならない。円形交差点に向かう道にはイールドサイン(譲れの標識)が表示され、路上に「譲れのラインのマーキング」が施される場合もある。しなしながら、ロータリーその他のサークルでは、止まれ標識がある場合もある。ドライバーは標識に注目し従わなければならない。

円形交差点に近づく際には、速度を落とせ。あなたがどこに行きたいかを示すためにウィンカーを使用せよ。右折したい場合には、円形交差点に入る際に右に車線をとる。直進する場合には、いずれのレーンでもよい(もし円形交差点内の車線がふたつの場合)。左折したい場合には、円形交差点に入る際に左に車線をとる。

<16頁>

円形交差点内の安全なドライビングについてのより詳細な情報は Virginia Department of Transportation のウェブサイト <http://www.virginiadot.org/info/faq-roundabouts.asp> を参照されたい。

Tips for driving safely through a roundabout (円形交差点を安全に通過するヒント) :

- ・ 円形交差点に近づく際には速度を落とし、道と指示標識をみよ。これが、あなたがどちらの出口から出るべきか知る助けとなる。これらの標識は、円形交差点に到達する前に、道の脇にそって設置されている。
- ・ 円形交差点に着いた際には、歩行者及び自転車に道を譲れ。また、円形交差点内に既にいる車にも道を譲れ。しばしば、円形交差点へ入る箇所が、ストップサイン、譲れの標識(イールドサイン)または信号により交通規制されている。道がクリアであれば、円形交差点内に進入できる。
- ・ 円形交差点内にいるときには、円形交差点の外へ出る準備が調うまで自己の車線を維持しなければならない。自車の周りのドライバーに、あなたが何がしたいかを知らせるため、自車の右折のウィンカーを使用せよ。
- ・ 円形交差点内を通過中の隣車線の車や後続車の確認をする前に、車線を変更したり円形交差点内から出てはならない。バックミラーやサイドミラーでは見えない死角に車がいるかもしれないことを予測せよ。肩越しにさっと見て、死角に車がないか確認しなさい。

Changing Lanes (車線変更)

車線変更をする前に、後方から近づいてくる車をサイドミラー及びバックミラーで確認しなさい。それが

ら、ウィンカーを使って他のドライバーにあなたがどのように車線変更するのかを伝えなさい。あなたと同じ車線に向かっている他のドライバーがいないか確認しなさい。車線変更の直前に、肩越しにさっと見て、死角に車がないか確認しなさい。

車線変更するにせよ、追い越しをするにせよ、幹線道路に入るあるいは出るにせよ、常に、ウィンカーを使い、後方及び横の車を確認しなさい。複数の車線のある幹線道路を運転する際には、周りの車よりも遅く運転するときには右の車線を走りなさい。

Passing (追い越し)

When passing another vehicle (他の車を追い越す場合) :

- ・ 追い越しをしようとする前に、自車の前方、後方及び死角にある車を確認しなさい。ウィンカーを出し、追い越しのためにアクセルを踏みなさい。バックミラーに追い越した車のフロントが見えたらすぐに右の車線に戻りなさい。
- ・ 追い越しをする際に、制限速度を超えることは違法である。
- ・ 追い越し禁止区域に到達する前に、追い越しを完了しなさい。追い越し禁止区域に着いたときに未だ左の車線にいる場合には、違法である。
- ・ あなたが追い越そうとする車がウィンカーを出して左折する場合には、右から追い越しをすることができない。あなたが追い越そうとする車があなたの視界を妨げたり、他のドライバーの視界を妨げるかもしれないので、注意しなさい。他の車を避けるために、車道や車道の主な部分からあなたが出なくてはならない場合には、右から追い越しをしてはならない。
- ・ 自転車やモペッド、電動機付自転車その他の乗り物に近づいたり、追い越したりする場合には、速度を落とし、最低 2 フィート左側に離れて追い越さなければならない。

When being passed (追い越される場合)、速度を上げてはならない。速度を維持するか、速度を落とせ。

<17 頁>

Passing is unlawful and unsafe (以下の追い越しは違法かつ非安全である) :

- ・ 同一方向に進む車線がふたつ以上ある道路を除き、坂・カーブ・交差点そして踏切での追い越し
- ・ 車道の外、路肩での追い越し
- ・ スクールバスが公道（物理的な柵か未舗装の中央分離帯が、双方向へ行く車を分けている場合を除く）または私道で子供たちを乗せるあるいは降ろすために停車している場合
- ・ 実線があなたの車線の左側に引かれている場合

Over-correcting (過度な切り返し)

過度な切り返しは、ドライバーが想定よりも鋭くハンドルを切ってしまった場合に生じ、ターンの外側に向かって後輪がスライドしてしまう。これにより車のコントロールが失われる可能性がある。

過度な切り返しによる衝突のほとんどは、単一の車の衝突であり、大抵は防止可能なものである。ドライバーは常に注意すべきである。カーブした道では、速度を落とし、特に注意すべきである。曲がり道であれまっすぐな道であれ、道からそれてしまった場合でもパニックを起こしてはならない。徐々に速度を落とし、行きたい方向を見て、ゆっくりと道に戻すべし。

Turning (曲がる)

To make a right turn (右に曲がる) ためには、縁石に最も近い車線にいないといけない。適切なウィンカーを出して曲がる意図があることを示せ。曲がる手前、少なくとも 3、4 秒前、100 フィート前で、ウィンカーを出す。左を見て、交差点内の歩行者や反対方向から来る車を確認する。それから曲がる前及び曲がる間、スムーズにブレーキを踏む。交差点に信号や停止線がある場合には、曲がる前に完全停止す

る。縁石に最も近い車線へと曲がって入る。もしその他の指示が路面にマーキングされていれば、車線を変更する。

To make a left turn (左に曲がる) ためには、可能な限り最も左の車線にいなければならない、交差する最も左の車線に侵入しなければならない。路面マーキングがそうでない指示をしている場合や、左折車線が複数ある場合はこの限りではない。もし左折車線が複数ある場合には、交差する道に曲がってからのあなたのニーズも最も合う車線を選ぶべきだ。適切なウィンカーを出して曲がる意図があることを示せ。曲がる手前、少なくとも3、4秒前、100フィート前で、ウィンカーを出す。全ての方向を見て、交差点にいる歩行者や反対方向から来る車を確認せよ。実際に左折を開始するまで、前輪をまっすぐにしておく。これにより、もし他の車が後方からあなたに衝突した場合でも、対向車線の車にあなたが衝突するのを防いでくれる。道がクリアなときには、左折し、反対方向から近づいて来る車（自転車や歩行者を含む）に道を譲れ。

When two vehicles are approaching each other and signaling to turn left (二台の車が正面から近づいてそれぞれが左折のウィンカーを出した時は)、両方の車は、助手席側が互いに横に並ぶように、互いの正面で曲がる。

U-Turns (Uターン)

Uターンはどこでも合法というわけではない。Uターンをする前に、Uターン禁止または左折禁止の標識がないか確認しなさい。商業地区や都市では、Uターンは交差点でのみ許される。幹線道路でUターンをしてはならない。

Uターンをする場合、左折のウィンカーを出し、停止し、近づいてくる車に道を譲る。道がクリアな場合には、反対方向を流れる外側の車線または右側の車線に進む。

Turn Signals (ウィンカー)

車線変更したり、曲がったり、幹線道路に入ったり、幹線道路から出る場合には、まずは適切なウィンカーを出す。法令上要求されているウィンカーの使用は、周囲のドライバーにあなたが意図する動きを伝える。よい習慣を身につけ、他の車が道にいない場合でも、ウィンカーかハンドシグナル（手信号）を使おう。

曲がろうとする場合、曲がるときの少なくとも 3、4秒前、100フィート手前で、ウィンカーを出す。あなたの車線に曲がろうとしているドライバーが、あなたが曲がることを正確に知らないことに気づこう。ドライバーがあなたの目の前にくるかもしれない。気をつける。

曲がったり車線変更を完了した後、ウィンカーが点滅していないことを確かめよう。

ハンドシグナル		
左折	右折	徐行または停車
左手を真っ直ぐ横に伸ばす	左手をひじから曲げて上に向ける	左手をひじから曲げて下に下げる

<18頁>

Maintaining a Space Cushion (空間クッションを維持する)

あなたの車の周りのスペースは、緊急事態に反応し衝突を回避するための距離をあなたに与えてくれる。車線の中央に位置して、周りにスペースのクッションを作出しよう。安全に追い越しや停止をするために十分な空間があなたの前・後方にあるようにしよう。

Use the two-, three- and four-second rule (2秒、3秒、4秒ルールの適用すること) であなたが前方の車との車間距離を十分にとっているかどうかを判断できる。

車間距離	
以下の速度での乾いた路面での、以下の車間距離(秒での表示)での走行することにより、ドライバーは問題のあるエリアに入らないようハンドル操作し、ブレーキを踏むことができる。	
2 秒	時速35マイル以下
3 秒	時速 36~45 マイル
4 秒	時速 46~70 マイル

車間距離のルールの適用法：

- ・ 前方車が固定された物（例えば、陸橋、標識、フェンス、曲がり角その他の固定されたマーク）を通り過ぎた際に、前方車をちらっと見る。
- ・ 同じ場所にあなたが辿り着くのにかかる時間（秒）を数える。
- ・ 2秒、3秒または4秒（これは速度による）数える前に目標物に辿り着いた場合には、あなたは前方車に近すぎる。この場合、速度を落とし、車間距離を空ける。
- ・ 悪天候の場合、交通量が多い場合、舗装の悪い道の場合またはあなたの車のコンディションが悪い場合には、さらに数秒を加えた車間距離を空ける。

Drivers need to change following distance (車間距離は状況により変える必要がある)

速度又は道の状況が変われば、ドライバーは車間距離を変更する必要がある。手が反応するのに要する時間は0.5秒くらいである。足の反応にかかる時間は通常 0.75 秒である。これは、ドライバーの疲労度、薬を飲んでいるか、注意散漫等により知覚時間が遅れることを考慮していない時間である。道路のコンディション、速度、ドライバーの注意力、そして乗り物の重さでさえ、車を止める能力を変えてしまう。

Increase your following distance (車間距離を増やせ)

以下の場合には、車間距離をさらに空けるべき。

- ・ あなたの視界を妨げる大きな車の後ろを運転する場合
- ・ 悪天候または交通量が多い箇所を運転する場合
- ・ 高速道路の出口を運転する場合
- ・ オートバイの後ろを運転する場合
- ・ 他の車があなたの後ろにぴったりついて走行している場合

Tailgating is when the driver behind you is following too closely (テールゲートとは、あなたの後ろのドライバーがあなたの車に近すぎることを言う)

もしこのような状況にいることに気がついた場合には、急ブレーキを踏んではならない。可能であれば、他の車線に移るか、あるいは、ブレーキを軽く何度か踏んでブレーキランプを点滅させたのち速度を落とす。これにより、後ろについているドライバーに、追い越しをさせるか、または速度を落とさせるよう促すことになる。

Help the driver behind you (後続のドライバーを助けよ)

安全な車間距離、安定した速度を保つことにより、あなたの後ろのドライバー助けよう。速度を落としたり、止まったりしようとする場合には、ブレーキを軽く何度か踏んで後方のドライバーに警告しよう。

Searching (まわりの状況をよく見る)

サーチングとは、あなたの道すじに入ってくるかもしれないすべてのものの状況を見渡すことを意味する。道をサーチする時は、一つのをじっと見てしまうのを避けなさい。目を動かし続け、道や周囲を読み取るようにせよ。

Looking ahead (前方を見よ)

前方を見ることは、早期にリスクを認識するのに役立ち、これにより、反応するための時間をより長くとれるようになる。熟練したドライバーは、目を 20~30 秒先の位置にフォーカスするように努める。都会で

は、この時間は約1ブロック分に相当する。道の真ん中をじっと見るのはやめよう。左右を見て、道にあるかもしれない交通標識、車または人を、それらにあなたが辿り着く前に、確認しよう。

Search for clues on the road (路上にヒントがないか探そう)

道路にある手がかりを探そう。他の車の排煙、ブレーキライト、バックアップライト、タイヤが曲がっていないかなどに注意しよう。このような手がかりは、その車があなたの道すじに入ってくるかもしれないことを警告している。前方の道にあるかもしれない、歩行者、自転車その他のゆっくりと動く車に注意しよう。

When driving in rural area (田舎道を運転する時は)

田舎の地域をドライブする際には、隠れた交差点、私道、カーブ、坂、違った道のコンディションに注意しよう。とりわけトラックなどの他の車に、そして特大サイズのゆっくり動く車や農業用車両および自転車に注意しよう。

<19頁>

Check from left to right and then left again before entering an intersection (交差点に進入する前に左を見て、右を見て、再度左を見て確認しよう)

他の車、人または動物があなたの道を横切る可能性のある場所に着いたときにはいつでも、左右両方の道を見て、道がクリアであることを確かめよう。かかる場所には、交差点、横断歩道、ショッピングセンター、工事現場、運動場が含まれる。交差点では、最初に左を見る。左から来る車の方が右から来る車よりあなたに近いからだ。それから、通過する前に、右を見て、左をさっと見よう。

Look behind (後方を見よ)

後方の交通を確認するためにバックミラーを頻繁に(10秒くらい毎に)使用しよう。これは、誰かが速すぎるスピードで近づいてきたり、あなたの後ろにぴったり付いていたりしないかを、あなたに警告してくれる。車線変更、バック、素早い減速、そして長く急な下り坂の際には、あなたの後方を確認しよう。

Blind Spots (死角)

死角は、ミラーで見ることのできない、車の片側または両側にある危険な場所である。

死角を見る最良の方法は、あなたの頭を素早く回して、車線変更や追い越しをする前に、道がクリアであるかを確かめるべく、肩越しにちらっと見ることである。

誰か他の人の死角を走行するのは避けよう。これは、あなた自身の死角をチェックしないのと同じくらい危険である。速度を上げるか減速するかして、他のドライバーの死角からののがれなさい。

Sharing the Road (道路をシェアしよう)

ドライバーはたくさんの他の道の利用者(歩行者、自転車、原付やバイク、トラックやバス、キャンピングカー、その他あらゆる形およびサイズの乗り物)と道をシェアしている。他の車のミスを防いだり、すべての人の安全を確保するよう、運転を調整するのは、あなたの責任である。

Pedestrians (歩行者) : 基本的に、事故によく巻き込まれる歩行者は次の3タイプ、すなわち子供、年配者、アルコールや薬物の影響を受けている大人である。

- ・ 学校、運動場の周り、および小さな子供が遊んでいるかまたは道を渡る可能性がある住居地域では気をつけろ。
- ・ 視覚や聴覚が衰えているかもしれない年配者に注意せよ。年配者や障害者はゆっくり動くことを覚えておけ。
- ・ 右折または左折をするときには、特に歩行者に気をつけろ。歩行者には優先権がある。あなたが曲がる前に、歩行者に完全に道を渡らせよ。
- ・ 常に歩行者に注意せよ。速度を落とし、止まれるように準備せよ。

Bicycles (自転車) :

自転車は乗り物とみなされ、原動機付の乗り物と同じ優先権を有している。また、自転車は、自動車のドライバーと同じ交通ルール・規制に従うことが想定されている。しかし、自転車に乗る人の多くは子供で、ルールを知らないか、ルールに従わない。自転車に近づくときには速度を落とそう。追い越す際には自転車に大きなスペースを与え、突然止まれるように準備しよう。全ての公道で自転車に注意しよう。

州間幹線道路で、自転車、 移動支援デバイス付自転車などの電動自転車、おもちゃの乗り物などを運転するのは違法である。

Mopeds (モペッド/原動機つき自転車) :

バージニア州法では、モペッド（原付）とは、ペダルとモーターが付いた自転車のような機器である。モペッドのモーターは2馬力を超えることはできず、時速30マイル以上で走行させることはできない。モペッドを時速35マイルを超えて走行させたり、州間幹線道路で走行させるのは違法である。時速35マイルを超えてモペッドを走行させる者は、オートバイを運転しているものとみなされ、バージニア州の登録が必要となる。加えて、運転者は、オートバイの区分のある有効な免許証か、オートバイのみの運転に限定された免許証を保有することが求められる。

モペッドの運転者は、16才以上である必要があり、道路の全てのルールに従わなければならない。彼らは、氏名、住所および生年月日を記載した、なんらかの ID（身分証明書）を携帯していなければならない。自動車運転者は、他の乗り物のドライバーに対するのと同じの注意をもってモペッドのドライバーを扱わなくてはならない。

モペッドを運転するのに免許証は必要ないが、常習犯として判決され、免許証が、酒気帯び運転のため、停止または取り消しとなっている場合には、モペッドを運転できない。

Motorcycles (バイク/オートバイ) [訳注：日本語ではバイクはオートバイを指すが、英語ではバイクは自転車を意味するので要注意] :

致命的なバイク衝突事故の約半分は自動車に関与している。多くの衝突は、自動車運転手が、路上でオートバイを見るのを失敗することにより引き起こされている。

- ・ バイク運転手を探しなさい。バイクおよび自動車が巻き込まれる衝突事故の半分以上で、遅きに失するまで、ドライバーはバイクを見ていなかった。ドライバーは、四輪車を見ることに慣れているが、二輪車を見ることを予期していない。バイクのサイズが小さいことは、また、バイクをさらに見えにくくする。
- ・ 死角を確認しなさい。バイクはサイズが小さいので、簡単にあなたの死角に入り込んでしまう。動き出す、車線変更する、曲がる、バックする、交差点を通過する前に、常にバイクがないかを確認しなさい。
- ・ バイク(およびその他の乗り物)の後ろにぴたりと付いてはいけない。車間距離のルールに追加の秒を加えて、ブレーキ距離を十分にとろう。荒れ模様の天気では、この距離を倍にせよ。
- ・ バイクの動きを予測しよう。バイクは車線の幅ほど車幅は広くないが、ライダーは交通状況や道のコンディションに応じて車線全体を使って走行する。道路表面の僅かな変化やがれきが、バイクにとり主要な障害となりうる。バイクが、車線内で突然動くことを想定しよう。決してバイクのいる車線でバイクの横を走行してはいけない。

<20 頁>

- ・ バイクに道を譲ろう。バイクのサイズが小さいことにより、あなたは、バイクの速度や距離を見誤る可能性がある。道に出る前に、バイクがないかを2回見て、バイクの前に入る際には特に注意せよ。

Light Rail (路面電車) :

バージニア州 Norfolk 市には、The Tide と呼ばれる路面電車システムがある。路面電車は、車や自転車

と道路をシェアし、7.4 マイルの路線の27カ所で車道と交差している。The Tide の周りを運転する際には、以下の事項に従うことにより、安全を保て。

- ・ 変化する交通パターンに注意し、常に車道を走れ。
- ・ 下りている遮断機の周りをドライブするな。
- ・ 電車の線路を横切って曲がる前に、常に両方の道を見よ。
- ・ いつでも電車が線路にくることを想定せよ。
- ・ 常に標識および交通信号に従え。
- ・ 線路上で、停止したり、追い越しをしたり、ギアを変えたりしてはいけない。
- ・ 停止せずに渡れるだけの十分な空間があり、かつ、線路を越えて安全な距離まで行ける場合でない限り、線路を横切るな。

路面電車の安全に関する詳細は、www.gohrt.com を見るか、(757)222-6100 へ電話されたい。

Low Speed Vehicles (低速走行車) :

電動の四輪低速走行車の最高速度は、時速 21~25 マイルである。低速走行車は、免許を持ったドライバー、または免許を持ったドライバーを伴った仮免の者により、制限速度が時速35マイル以下の公道で、運転できる。低速走行車は、すべての連邦安全基準を遵守し、バージニア州の乗用車登録および保険の要求を満たす必要がある。ゴルフカートは、低速走行車には分類されない。

Trucks, Tractor-Trailers, Buses and RVs (トラック、トラクター・トレーラー、バスおよびキャンピングカー) :

トラック、トラクター・トレーラー、バスおよびキャンピングカー（モーターホーム、キャンパー、トラベルトレーラー）は、他の車よりも、長く、高く、幅が広い。これらの車の加速はゆっくりで、停車距離および曲がるのに要する距離は他の車より大幅に長い。さらに、これらの車の周りには、衝突が起こる可能性がより高い危険なエリアが存在する。このエリアは No-Zone と呼ばれている。横、正面、後ろの No-Zone は、あなたの車がドライバーの視界から消える死角を含んでいる。No-Zones について学ぶことはあなたの命を助けることになりうる。

Side No-Zone (横の No-Zone) :

トラック、トラクター・トレーラー、バスおよびキャンピングカーには、これらが大きく曲がらなければならないため、両サイドに危険で大きな No-Zone がある。これらの No-Zone または死角は、あなたの車の死角よりもはるかに大きい。もしドライバーの顔がそのサイドミラーに映っていなければ、当該ドライバーはあなたを見ていないということになる。

Rear No-Zone (後ろの No-Zone) :

トラック、トラクター・トレーラー、バスおよびキャンピングカーには、真後ろに大きな No-Zone がある。これらの車のドライバーはその後ろに位置するあなたの車を見えないし、あなたはそのドライバーの車の前方で何が起きているかを見ることはできない。トラック、バスまたはキャンピングカーが突然ブレーキをかけたり、止まった場合には、あなたはどこにも行くことができず、その車の後部に衝突する。常に安全な車間距離を維持しなさい。

Front No-Zone (正面の No-Zone) :

もし、トラック、バスまたはキャンピングカーを追い越した後すぐに前に割り込んだり、前に割り込んでから突然速度を落とした場合には、これらの車に追突されるだろう。トラック、バスおよびキャンピングカーのドライバーはブレーキを強く踏まざるを得なくなるだろう。これらの乗り物は、停車にかかる時間および距離が普通車の約2倍である。トラックはトレーラー部分を含め最長65フィートもあるかもしれない、あなたが追い越しをするのに 0.5 マイル以上かかるかもしれない。追い越しをする際には、正面に入る前に、バックミラーでトラックの正面部分全体をさがすようにしよう。そして、速度を維持せよ。

Wide Turn (ワイドターン) :

トラック、バスおよびキャンピングカーは時々、安全に左または右に曲がるために大きくスイングする必要

がある。これらの車は、真後ろまたは横にいる他の車を見ることができない。実際、死角は、最大で、運転室の前方20フィート、車の後方約200フィートまで広がる。トラック、バスまたはキャンピングカーと縁石や他の車との間に割り込もうとしてはいけない。

Light to Medium Trailers (軽量～中型サイズトレーラー) :

これらのトレーラーは、安全鎖とトレーラー・ヒッチの付いたミドルサイズ的車およびトラックにアタッチされている。視界を広げるために大きなサイドミラーが通常必要となる。トレーラーの牽引は車に追加的なストレスを加える。追い越し、停車、加速および曲がるためには2倍の長さが必要となる。上記記載(トラック、トラクター・トレーラーまたはキャンピングカーの) No-Zone を覚えておくこと。

Before driving a vehicle with a light to medium trailer attached (軽量～中型サイズトレーラーが付いた乗り物を運転する前には)、安全点検をするべし。以下の点をチェックしよう。

- ・ ball mount を receiver にしっかり固定するピンが損傷していないか
- ・ hitch coupler がしっかり固定されているか
- ・ 安全鎖が適切に付けられているか
- ・ 電気プラグが適切に付けられているか
- ・ ブレーキライト、ウィンカーおよびナンバープレートのライトが適切につくか

公道でトレーラーを引く前に、空いている駐車場などの場所を見つけ、練習をし、乗り物やトレーラーをどう動かすかの感覚をつかもう。

<21 頁>

When driving a vehicle with a light to medium trailer attached (軽量～中型サイズトレーラーが付いた乗り物を運転する際には) :

- ・ 車線変更するときは、トレーラーの長さを常に考慮する。
- ・ あなたのトレーラーが横方向にふれ始めたときには、目標方向へ導く。
- ・ バックするときは、手をハンドルの底辺に置く。バックする先が見えない場合は、外にいる誰かにあなたをガイドして手伝ってもらう。トレーラーを左にバックするときには、左手でハンドルを左に切る。トレーラーを右にバックするときには、右手でハンドルを右に切る。

Backing (バック)

バックの際にドライバーが犯す最も典型的な間違いは、後方の両方の道を見ないことである。ミラーはあなたに完全な視界を与えてくれない。最大限に見るためには、体と頭を右に曲げて後部ウィンドー越しに見る。ゆっくりとバックし、両側をさっと見て歩行者や近づいてくる車をチェックする。

Parking (駐車)

公道で駐車する場合には、可能な限り交通から離れるようにする。路肩に駐車する場合には、できるだけ路肩に寄せる。縁石の隣に駐車する場合には、縁石の近くに寄せる。縁石から1フィートを超えて離れて駐車してはならない。対面通行の道では、道の右側に駐車する。一方通行の道では左右いずれかのサイドに駐車する。

Parking on a hill (坂での駐車)

With a curb (縁石がある場合) : 前輪を曲げて車が道に転がり込まないようにする。

縁石のある下り坂での駐車	縁石のある上り坂での駐車
前輪を右に曲げる	前輪を左に曲げる

Without a curb (縁石がない場合) : もし車が転がった場合でも車の後部が交通から遠ざかって転がるよう、前輪を曲げる。

縁石のない下り坂での駐車	縁石のない上り坂での駐車
前輪を右に曲げる	前輪を右に曲げる

以下の場所では駐車してはならない。

- ・ 駐車している他の車の横（二重駐車）
- ・ 横断歩道または歩道の上
- ・ 私道の前
- ・ 黄色に塗られた縁石または No Parking の標識により、駐車が禁止されているエリア
- ・ 障害者専用駐車スペース
- ・ 縁石がない道の舗装部分
- ・ 消化栓から 15 フィート以内
- ・ 交差点から 20 フィート以内
- ・ 消防署、救急車の施設、救急隊の施設の入口から 15 フィート以内
- ・ 消防車またはその設備が事故に対応して停車している場所から 500 フィート以内
- ・ 踏切から 50 フィート以内
- ・ 指定された車線で他の車をブロックしたり、他の車に危険を生じさせるような方法での駐車

Visibility（視界）

運転の際にあなたがすることの大部分は、あなたが見るものに左右される。よいドライバーになるためには、何に気をつけ、何をみて、起こりうる問題にどのように対応するかを知る必要がある。衝突事故に最も大きく寄与する唯一の要素は、リスクの見極めに失敗したことである。道、両側、後方を見なければならぬ。予期せぬ事態に気を付けねばならない。夜や、見るのが難しい他の時間帯には、ヘッドライトを使わなければならない。あなたの周りで何が起ころうとしているかに気を付け、注意を払わなければならない。

Lights（ライト）

バージニア州法は、運転者に、視界が 500 フィートまで下がるような荒れ模様の天気（雨天、霧、雪またはみぞれなど）の中では、ヘッドライトを付けることを義務付けている。悪天候の結果、ワイパーを使う場合にはいつでも、ヘッドライトを付けなければならない。

Hazardous Conditions（危険な状況）

視界が悪くなったり、路面が雨や雪、氷で覆われているときには、運転は危険なものとなる。速度を落とすことが、視界不良や危険な道路状況への最初の対応である。3 秒間隔から 6 秒間隔（スペースクッションについては Maintaining a Space Cushion セクション参照）へ通常の車間距離を倍にして、クッションとなるスペースを増やそう。ヘッドライトを付けよう。

Night Driving（夜間の運転）

At sunset（日暮れには）、日が落ちてきたらすぐに、ヘッドライトを付けて、あなたの車が他の車からより見えるようにする。日暮れから夜明けまでの間、ヘッドライトを付けなければならない。

<22 頁>

Use low-beams 都市や町で運転する際には、通りにライトがない場合を除き、ロービーム（下向きヘッドライト）を使う。対向車がいる場合にはいつでもロービームに切り替えて、他のドライバーの目が眩まないようにする。他の車に続いて走る場合には、前方車が 200 フィート以内にいる場合には、ロービームを使う。

Use high-beam ハイウェイでは、対向車が 500 フィート以内にいる場合を除き、ハイビーム（上向きヘッドライト）を使う。対向車がハイビームを付けている場合には、そのライトを直接見ないようにする。道のサイドをちらっと見て、それから、すぐに前を見て他の車の位置を判断する。あなたが当該ハイビームを付けている対向車を通過するまで、これを続ける。もし他のドライバーがロービームにしない場合で

も、あなたのヘッドライトをハイビームにしてはならない。

Fog (霧)

霧はライトを反射し、あなたのヘッドライトがあなたの目に反射しうる。濃霧ではロービームにし、あなたをガイドしてくれる道の端のマークを探す。軽い霧の場合でさえ、視界や距離を判断する能力を低下させるので、減速しよう。

Rain (雨)

豪雨の中での運転は、霧の中での運転と同じくらい危険なものである（特に風が吹いている場合）。雨の中では、後方や死角にいる他の車が特に見え難い。

こちらから見え、また、こちらが見られるようにするために、下向きヘッドライトを使おう。小雨や霧雨では、視野を改善させるためにワイパーを使おう。わずかの雨の際にワイパーを使用すると窓が汚れ、かえって見え難くなることがある。そんな時はワイパー液を使おう。

雨の降り始めから30分間は、路面の油と水が混じることにより、道はより滑りやすくなる。

Snow (雪)

運転を始める前に、あなたの車の全て（屋根、ボンネット、後部を含む）から雪と氷を取り除こう。車に残っている雪や氷は、車を動かすと飛び散り、他の車にとって危険なものとなる。他のドライバーを見ることができ意疎通できるために、あなたの車の窓、ミラー、フロントライト、バックライトの全てに雪や氷がないようにしよう。

滑るのを回避したり、停止距離を短くするために、車に全天候用のスノータイヤまたはチェーンを備えておこう。

固まった雪の上の運転は氷の上を運転しているようなものだ。ブレーキを踏むときには、ゆっくりと踏もう。止まったり、曲がる前に、速度を落とそう。

滑りやすい路面を運転する際に、止まらなければならない場合には、ゆっくりとブレーキを踏もう。前輪が回っているときに、最も摩擦とコントロールがある。そのため、強くブレーキを踏むよりもゆっくりと動く方が、より効果的に操縦できることになる。

橋や日陰の場所の氷に注意しよう。橋は、他の路面よりも前に凍ってしまう。

Dangerous Driving Behaviors (危険な運転行為)

Aggressive Driving (乱暴な運転)

乱暴な運転とは、バージニア州法では、停車するべき時に停車しなかつたり優先者に道を譲らなかつたり、交通制御デバイス（信号など）を回避したり、追い越しをする車に道を譲らないといったような、ひとつまたは複数の交通違反を、他の人に嫌がらせをし、脅し、傷つけ、または妨害する意思をもってする危険な運転行為と定義されている。

When aggressive drivers are behind the wheel, these high-risk drivers take out their anger on other motorists (乱暴な運転者が後ろについたときには、これらのハイリスクなドライバーは自己の怒りを他の運転者にぶつけてくる)。乱暴な運転者のフラストレーションがあがるにつれ、彼らの他のドライバーへの配慮は低くなる。彼らは、手や顔でジェスチャーをしたり、叫び声をあげたり、クラクションを鳴らしたり、ライトを点滅させるなどの行動や、ストップサインや赤信号を走り抜け、スピード違反をしたり、前方車にピタリと付けて走行したり、交通の流れに入ったり出たりクネクネと運転したり、右側から追い越し（路肩や未舗装の部分を含む）、不適切かつ安全でない車線変更をしたりするなど法令違反をする。

Protect yourself (あなた自身を守りなさい)。乱暴な運転者を見かけても、ちょっかいを出さないこと。スピードを上げたり、裏をかこうとして、乱暴な運転者にチャレンジするのはやめなさい。アイコンタクトするのを避け、乱暴な運転者のジェスチャーや叫びを無視しなさい。

もしあなたが乱暴な運転者として逮捕されたら、免許が10日間、または6ヶ月間も停止することを覚えておきなさい。

Distracted Driving (注意散漫な運転)

運転には最大限の注意が必要である。ドライバーが運転に集中することを妨げる気を散らすものはたくさんある。ラジオやCDの変更、同乗者との会話、周囲のものへの観察、食事、携帯電話の使用などなど。道では、ドライバーは、衝突や緊急事態を報告する場合を除き、携帯電話、コンピューターその他の気を散らすものを使用してはならない。運転に集中できなくなるような行為を行う場合には、車を寄せて安全な場所に車を止めよう。

バージニア州法は、18歳以下のドライバーが、携帯電話その他のワイヤレスなコミュニケーションデバイスを使用することを禁止している（緊急事態の場合や車が適法に駐車又は停車している場合は除く）。**Text messaging or reading of text messages while driving is illegal for all drivers (運転中にメールを送信したりメールを読むのは、全てのドライバーにとって違法である)**。

毎年、ドライバーの注意散漫が、バージニア州の交通事故のうちの約20%の原因である。何故、注意散漫なドライビングはそんなに致命的なのであろうか。それは、ドライバーが注意散漫である間に、車がハイリスクな状況に陥るからである。状況を認識する前の大事な数秒を失ってしまい、緊急的に操作しなくてはならなくなる。注意散漫な若いドライバーはさらにもっと影響を受けやすい。適切なコントロールを維持しない、近づきすぎたり、道を譲らないのは、注意散漫な若いドライバーの典型的な行動である。緊急状況で車を運転・制御した経験がないことと、注意散漫な運転（携帯電話の使用、同乗者がいる、道から目を離すなど）と合わさると、衝突事故のリスクがより高まる。

<23頁>

Don't let this happen to you (こういったことがあなたの身に起こらないようにしなければならぬ)。以下の点に注意せよ。

- ・ 集中しろ。常に、目を道にやり、手をハンドルに置け。身体を警戒態勢（真っ直ぐに座るが、リラックスする）にし続けよ。行きたい方向を見よ。
- ・ あなたが乗車し走り始める前に、車およびその他の機器をセットまたは調整せよ。
- ・ 携帯電話を使うな。
- ・ 前方を見て、また、バックミラーを頻繁にチェックすることにより、あなたの周りの交通および環境を予期せよ。
- ・ あなたの周りのクッションとなるスペースを維持せよ。あなたの車の前方および後方に十分な空間を確保せよ。

Drowsy Driving (居眠り運転)

運転中のあくびの繰り返し、頭の傾き、眠気で重いまぶた、かすみ目、くねくね運転などは、あなたが運転中に眠り込んでしまう警告サインである。眠いときの運転は、効果的に運転するあなたの能力を低下させる。あなたの反応時間は普段よりゆっくりとなり、意識が低下し、判断は損なわれる。疲労したドライバーの行為は、飲酒したドライバーとよく混同される。結果は同じように致命的なものとなりうる。

運転中に眠ってしまうのを避けるために以下のことをしよう。

- ・ 旅立つ前に、十分な量の睡眠を取ろう。
- ・ アルコール飲料と重い食事を避けよう。
- ・ あなたの運転能力を損なう薬に注意しよう。

- ・ 長時間運転を制限しよう。少なくとも2時間に1回休息のために止まろう。
- ・ 安全な場所で止まり、仮眠をとろう。あなたがどんなに注意があるか確かめるために、起きてから最低10分は待とう。注意力が足りないと感じた場合には運転してはならない。1時間または1晩寝るための場所を探そう。
- ・ 可能なら、誰かと一緒にドライブし必要に応じて運転を交代しよう。同乗者と会話しよう、ただし運転の気が散らない程度に。
- ・ 車内の気温をクールに保とう。目を動かし続け、頻繁にミラーをチェックしよう。
- ・ カフェイン入り飲料を避けよう。これらを飲んだ場合、短期間は興奮するが、もし大いに睡眠不足の場合にはカフェインは役に立たない。運転しないのがベストである。
- ・ もし可能であれば、眠気をもっともくる時間帯である午後10時から午前6時の間は運転を避けよう。

Drinking and Driving (飲酒運転)

法的に、21歳以上のドライバーは、血中アルコール度数が0.08%以上の場合には、**driving under the influence (DUI) (飲酒運転/薬物運転)**とみなされる。もしあなたの運転が正常でない場合には、血中アルコール度数が0.08%未満でも飲酒運転で逮捕されうる。21歳未満の場合には、血中アルコール度数が0.08%以下0.02%以上の場合、違法なアルコール摂取で逮捕される。血中アルコール度数が0.08%以上の場合飲酒運転で逮捕されうる。ドラッグの影響によりあなたの運転が正常でない場合には、飲酒運転と同じペナルティーがかされる。

研究者たちは **between the hours of 10 PM and 2 AM three out of every ten drivers are drunk** (午後10時から午前2時までの時間帯には、10人中3人のドライバーがアルコールを飲んでいる)と見積もっている。これらのドライバーのうち3分の1を超える者は、誰か他の人の家で飲んでいゝる。DUIで逮捕されたドライバーの50%近くは、社会的飲酒または適度な飲酒をする人である。あなたにこんなことは起こらないと思うなかれ。生涯で、アルコール関連の衝突事故に巻き込まれる可能性は50 - 50である。

Just one alcoholic drink (たった一杯のアルコール)があなたの運転能力に影響を及ぼす。ごく少量のアルコールでさえ、脳の機能、特に視覚、判断、頭と身体の連動に影響を与えるからである。

Because alcohol affects your judgment and driving ability (アルコールはあなたの判断力、運転能力に影響を与えるため)、飲んだ後に運転した場合に衝突する確率は、しらふで運転する場合に比べて、7倍以上である。

Twelve ounces (12オンスの) ビールは、リキュール1ショットまたはワイン5オンスに相当する。

Only time (時間だけが) 酔った状態を減少させてくれる。コーヒー、冷たいシャワー、運動はあなたをしらふにしてくれない。

Alcohol-related crashed are not accidents. They can be prevented! (アルコール関連の衝突事故はアクシデントではない。これらは防ぐことが可能だ!) 飲酒運転のリスクを避ける唯一の方法は、飲み始める前に運転しないと決めることだ。アルコールは判断に影響をあたえることを覚えておけ。運転しないとの判断は、1、2杯飲んだ後には、随分と難しくなる。

Drive to social events in groups (社会的イベントには2名以上のグループで運転して行き)、ドライバーには飲まないことを合意させよう。

Combining alcohol with other drugs usually multiplies the effects (アルコールと他のドラッグが合わさったときには、通常双方の効果が増幅し)、運転能力に破滅的な影響を及ぼす。ドラッグを服用しているときの一杯のアルコールは、そのドラッグがアスピリンやアレルギー薬、風邪薬の場合でさえ、複数のアルコール飲料をちゃんぼんしたのと同じくらいの影響を運転能力に及ぼす。

ほとんど全てのドラッグは安全に運転する能力を減じてしまう。問題を引き起こすのは違法薬品だけではない。頭痛、花粉症、風邪、アレルギー、精神安定のための、薬局で購入できる薬と処方箋が必要な薬の多くは、眠気および目まいを引き起こす。これらには、シロップ、ドロップ、スプレー、ピルおよびタブレットが含まれる。これらはしばしば、ドライバーの注意力に影響を与え、反応時間を遅くする。

<24 頁>

ドラッグ、薬品を服用する前にラベルを読もう。副作用についての警告を探そう。ドラッグの効果が分からなければ、薬剤師または医師にアドバイスを求めよう。使用者によって効果は異なるものの、害のないドラッグはないことを覚えておこう。

Traffic Crashes (交通事故)

交通事故に巻き込まれた場合には、以下の対応を取らなければならない。

- ・ 交通をブロックしない限りにおいて、衝突現場または可能な限りそれに近い場所に **stop (停車)** する。車が交通の危険を生じさせる場合には、警察官が来る前に車を動かしてよい。
- ・ 誰かが怪我をしていたら、**give any help (できる限り助ける)**。ただしあなたが必要な医療訓練を受けていない場合や、火災など差し迫った危険がある場合を除き、破損した車から怪我をした人を運びだそうとしてはならない。
- ・ 可能な限り速やかに警察に **report the crash (事故を通報)** する。物損、人損、死亡の事故は警察に通報しなければならない。
- ・ 可能な限り速やかに、事故に巻き込まれた他の人と **exchange information (情報交換)** をする。以下の情報を得るようにする。
 - ・ 他のドライバーの氏名、住所、ドライバーズライセンスナンバー
 - ・ 他の車のライセンスプレートナンバー
 - ・ 怪我をした人の氏名、住所
 - ・ 目撃者の氏名、住所
 - ・ 他の車の所有者の氏名、住所、保険契約番号
- ・ 直ちにあなたの保険会社へ **notify (報告)** する。

交通事故により怪我もしくは死亡または1500ドルを超える物損が生じた場合には、法執行官は、書面による事故報告書をDMVに送付しなければならない。全ての事故情報は、事故に巻き込まれた全てのドライバーのDMVの記録に記録される。

事故で損害を受けた無人の車やその他の物の所有者を見つける合理的な努力をしなければならない。見つからない場合には、事故現場に容易に見つかるようなメモを残す。あなたの氏名、電話番号、事故の日時およびダメージの状況を記載する。あなたは、また、24時間以内に警察に事故を届け出なければならない。

Deer Hazards (鹿の危険)

毎年、バージニア州では鹿と車の衝突事故が数千件起こり、死亡、怪我、金のかかる車のダメージとなる。鹿とぶつかるのを防ぐために以下のことをしよう。

- ・ 特に秋の夕暮れおよび夜明けに注意しよう。
- ・ 鹿が近くにいたり道を横切るのを見たら速度を落とそう。鹿はよくグループで行動する。そのため、近くにもっと鹿がいる可能性が高い。
- ・ 鹿を脅して逃がすためにクラクションを鳴らす。
- ・ 鹿や他の動物との衝突が避けられない場合には、急ハンドルを切ってはいけない。しっかりブレーキを踏み、車線を変えず、制御して止まる。

もし鹿にぶつかった場合には、法執行官へ報告せよ。

Traffic Stops (停止命令を受けたら)

警察官に止められた場合には、以下の対応をしよう。

- ・ 落ち着いたままあわてない。
- ・ 車を道路の右側へ寄せる。可能な限り、交通から離れたところに車を置く。
- ・ ハザードライトを点滅させる。
- ・ エンジン、ラジオ、その他の警察官とのコミュニケーションを阻害しうるものを消す。
- ・ 警察官とコミュニケーションができるように窓を下げる。
- ・ 自分の安全ベルトを締めたまま、また、同乗者にもベルトを締め続けるように求める。
- ・ 車内に留まる。警察官の指示がない限り車外に出てはいけない。
- ・ 手を目に付く場所（ハンドルの上が望ましい）に置く。同乗者にも、手を目に付く場所に置くよう要求する。
- ・ 警察官にあなたが何かを隠したり探していると思わせるような動きをしない。
- ・ 適切な身分証明（有効な運転免許証、自動車登録証明書、保険契約証明書）を携帯する。警察官がこれらを要求した場合には、どこにあるかを伝え、片方の手をハンドルに置いたまま、もう片方の手でゆっくりと取り出す。
- ・ 警察官がマークのない車に乗っていたり、警察官の制服を着ていない場合には、警察の身分証明を出すよう要求する。
- ・ 警察官の質問に完全かつ明確に回答する。何か分からないことがあれば、警察に丁寧に明確にするよう質問する。
- ・ 警察官があなたに出頭命令書／召喚状を出したら、出頭命令書／召喚状について警察官と議論してはならない。裁判所に行った際に、自分の言い分を述べる機会が与えられる。
- ・ 出頭命令書／召喚状にサインするよう求められる。これは罪を認めたことにはならない。サインを拒むと逮捕となる可能性がある。あるいは、警察署に出頭することを求められる可能性がある。

<25頁>

Section 4 : Seat Belts, Air Bags and Child Safety Seats (シートベルト、エアバッグ、チャイルドシート)

Wearing seat belts (シートベルト (セイフティベルトとも呼ばれる) の着用) は、あなたが事故の際に生き延びるチャンスを2倍にし、重大な怪我を避けるチャンスを2倍以上にする。

Seat Belts (シートベルト)

Undre Virginia law, the driver and all front seat passengers must wear safety belts (バージニア州法に基づき、ドライバーと全てのフロントシートの同乗者はシートベルトを着用しなければならない)。 18歳未満の者を運ぶドライバーは、当該子供が車にどこに座ろうとも、当該子供がシートベルト、ブースターシートまたはチャイルドシートに適切に固定されていることを確保しなければならない。

ラップベルトは太ももの上、腰の低い位置に着用しよう。ショルダーベルトを肩から胸に掛けよう。背中の後ろや腕の下にショルダーベルトを掛けないようにしよう。ショルダーベルトやラップベルトはたるませずにぴったりと付けよう。妊婦は、可能な限り骨盤の下にベルトを着けるようにした方がずっと安全である。

例外：シートベルト着用義務は、ドライバーまたは同乗者の身体的または医療的状况によりシートベルトの使用が合理的ではない場合には、ライセンスのある医師により免除される。この免除を受ける者は、免除を受ける者と免除理由を特定する医師のサイン済み書面を携帯しなければならない。

Air Bags (エアバッグ)

エアバッグは、シートベルトとともに適切に使用されれば、前方への衝突の際にドライバーと同乗者のクッションとなる。クッションとなることにより、エアバッグは頭、首および胸がステアリングコラム（ハンドル軸）またはダッシュボードにぶつかるのを防ぎ、衝撃力を弱めてくれる。

<26 頁>

あなたの車にエアバッグが搭載されている場合には：

- ・ 常にシートベルトを締め、車内の全ての同乗者にシートベルトを締めさせる。
- ・ ハンドルから最低でも10インチ離れるように、シートを後ろにする。
- ・ ハンドルが調整可能であれば、ハンドルを下に傾ける。この位置で、エアバッグが、あなたの手や首ではなく胸に位置することになる。
- ・ 12歳以下の子供は後列でシートベルトを締めるのがより安全である。

エアバッグについての詳細（オン/オフ・スイッチの取り付けを含む）は、National Highway Traffic Safety Administration (NHTSA、www.nhtsa.dot.gov) あるいは無料ホットライン 1-800-424-9393 に連絡されたい。

Child Safety Seats (チャイルドシート)

子供を正しく装着されたチャイルドシートに着けることは、死亡または怪我の可能性を大いに低くする。

All children under age eight (8歳未満の全ての子供) は、1968年1月1日以降に製造された車に乗る際には、チャイルドシートまたはブースターシートに適切に乗せなければならない。車に後部座席がない場合には、車に助手席用エアバッグが搭載されていないか助手席用エアバッグがオフとなっている場合に限り、後ろ向きのチャイルドシートを前の助手席に設置できる。この法律は、子供の体重、身体の健康、その他の医療上の理由により子供の拘束が不合理である場合には、資格のある医師により免除を与えることができる。この子供を運ぶ責任を有する者は、当該子供を特定し、免除の理由を記載した医師のサイン済み書面を携帯しなければならない。

The driver is responsible (ドライバーは、子供が適切に安全であることを確認する責任を負う)。子供の拘束に係る法律に違反した場合には、50ドルの罰金となる。2回目以降は500ドルの罰金となる。

When traveling with children (子供と共に走る場合)：

- ・ 生後12ヶ月までの子供は後ろ向きで乗せよう。
- ・ 1歳から7歳までの子供は、前向きで、チャイルドシートまたはブースターシートに乗せよう。
- ・ チャイルドシートを備え付ける一番安全な場所は、後部座席の中央である。後ろ向きの幼児用の席を、助手席のエアバッグをオンにした状態の車の前部座席に付けてはならない。
- ・ チャイルドシートのチェックはバージニア州の多くの自治体で開催されている。これらのチェックの一つに参加して、あなたのチャイルドシートの設置が正しいか確認しよう。
- ・ 膝で子供を抱いてはならない。衝突した場合、子供があなたの身体とダッシュボードの間にはさまれてしまう。
- ・ 運転する前に、全ての車のドアが安全に閉められロックされているか確認しよう。チャイルドセーフティロックが車に備え付けられている場合には、オンにしよう。ドアのハンドルやロックで子供が遊ぶのを許してはいけない。ドアを開けなければならない場合には、車を道に寄せて、完全に止まろう。
- ・ ハッチバック、ステーションワゴンまたはバンの荷物用スペースに子供が載るのを許してはいけない。
- ・ 子供が後部座席に乗っているときに、ハッチバックを開けたままにしてはいけない。
- ・ 幌 (camper shell) を備え付けている場合でも、トラックのベッドで16歳未満の子供を運ぶことは違法である。

<27 頁>

Section 5 : Penalties (罰)

If you break certain laws (法令違反をしたりバージニア州法に繰り返し違反した場合)、裁判所および/または DMV により、運転の特権は停止または取り消しとなる。

ライセンスが停止した場合、運転の特権は一時的に **suspended (免停)** とされる。要求される罰金を支払い、免停期間終了時にライセンスを回復できる。また、あなたは、米国市民であるか、連邦政府により米国にすることが適法に認められていることを意味する、合法的居住者の証拠を提示することを求められる。免停期間中に、ライセンスの期限が1年以上切れた場合には、合法的居住者の証拠を提示しなくてはならず、また、運転の特権を回復するために2パートの知識テスト、道路テスト、視力テストに合格しなければならない。

Revocation (免許取り消し) とは、運転の特権が終了することを意味する。運転免許を再申請し、取り消し期間の終了後に合法的居住者の証拠を提示すれば、運転の特権は回復する。再申請する際には、視力テスト、2パートの知識テスト、道路テストに合格し、要求されるフィーを支払わなければならない。

Conviction-Related Suspensions and Revocations (有罪判決にともなう免停・免許取り消し)

以下の罪を犯した場合には、裁判所または DMV は、運転の特権を停止または取り消す。

- ・ アルコールまたはドラッグの影響下 (DUI) での車の運転
- ・ アルコールまたはドラッグの影響下 (DUI) で車を運転した結果、他の人に怪我を負わせた場合
- ・ アルコールまたはドラッグの影響下 (DUI) で運転したために免許が停止または取り消しであるのに運転した場合

<28 頁>

- ・ 裁判所または DMV から要求されている場合において、イグニッション・インターロック装置 (エンジン始動時に、ドライバーの呼気中のアルコール濃度を計測し、規定値を超える場合に始動できなくする装置) が備え付けられていない車の運転をした場合
- ・ DMV に誤った表明をした場合
- ・ 誰かが負傷または死亡した場合に、事故現場で停車し身元を明かすことをしなかった場合
- ・ 車の運転により故意、過失を問わない故殺・過失致死
- ・ アルコールの影響下での車の運転による過失致死
- ・ 車が関与しているか否かを問わず、薬物犯罪を犯した場合
- ・ 車を使用した重罪
- ・ 他の人のために免許試験を受けるか、または免許の更新のために他人のかわりに出頭した場合
- ・ 警察からの逃亡

以下の犯罪を犯した場合には、裁判所は運転の特権を停止または取り消しうる：

- ・ 無謀運転または乱暴な運転
- ・ 有効な免許なしでの車の運転
- ・ DUI 関連以外の犯罪のために免許停止または取り消し期間中に、運転をした場合
- ・ アルコール/ドラッグの影響下で運転していた際に、血液検査、呼気検査を拒んだ場合
- ・ ガソリンの支払いを怠った場合

交通違反や犯罪を犯して、裁判所への罰金や費用を30日以内に支払わない場合には、裁判所は運転の特権を停止する。もし全額を支払えない場合には、裁判所は分割払いの契約を締結するオプションを与えるであろう。

免許の停止/取り消しの他の事由、運転の特権の回復の要件、制限された運転特権の資格についての情報は、DMV サイト内の [Reinstating Driving Privileges and Restricted Driving Privileges](#) を参照

されたい。

Other DMV Requirements, Suspensions and Revocations (DMVのその他の要求、免停、免許取り消し)

Driver Improvement Program (ドライバー改善プログラム)

もしあなたがバージニア州の住民であれば、DMVが、裁判所から受領する全ての有罪判決の運転記録を維持する責任を有する。有罪判決があなたの記録に加えられると、DMVは交通違反にデメリットポイントを与える。また、DMVは、12ヶ月、24ヶ月以内にあなたが受け取ったデメリットポイントがどれ程であるか見るために、あなたの運転記録をモニターする。有罪判決は、3、4または6のデメリットポイントとなる。詳細は、www.dmvNOW.comにある出版物 Moving Violation and Points Assessment (DMV 115) あるいはDMVカスタマーサービスセンターに照会されたい。

Under Age 18 (18歳未満) :

18歳未満のときに、交通違反（または、シートベルトやチャイルドシートの違反）のデメリットポイントを受けた場合には、DMVは、ドライバー改善クリニックを完了するよう求める。90日以内に当該クリニックを完了しない場合には、DMVは、あなたがクリニックを完了し再交付フィーを支払うまで、あなたの運転特権を停止する。

18歳未満のときに、2回目の交通違反（または、シートベルトやチャイルドシートの違反）のデメリットポイントを受けた後、DMVは、90日間運転特権を停止する。3回目の違反をした場合には、1年間か、あなたが18歳になるまでのいずれか長い方の期間、運転特権は取り消される。

Age 18 or 19 (18または19歳) :

18歳または19歳のときに、デメリットポイントまたはシートベルトやチャイルドシートの違反をした場合には、DMVは、ドライバー改善クリニックを完了するよう求める。

Age 18 or Older (18歳以上) :

12ヶ月以内に12デメリットポイント、または24ヶ月以内に18デメリットポイントを受けた場合には、DMVは、ドライバー改善クリニックを完了するよう求める。90日以内にドライバー改善クリニックを完了しなければ、DMVは運転特権を停止する。

12ヶ月以内に18デメリットポイント、または24ヶ月以内に24デメリットポイントを受けた場合には、DMVは、運転特権を90日間停止し、ドライバー改善クリニックを完了するよう求める。

未成年および大人のためのドライバー改善プログラムやDMVによるアクションの詳細情報はウェブサイト www.dmvNOW.com あるいはDMV出版物 A Different Kind of Crash Course (DMV 114) 誌を参照されたい。

Medical Review Program (医療検査プログラム)

DMVは、ドライバーが安全に車を運転できるよう確保する責任を負っている。DMVは、ドライバーが安全に運転する能力に影響がある身体的または精神的状況にあるとの報告を受けた場合には、当該ドライバーの医療検査が行われる。DMVは、ドライバーの以下の能力を損なう状況を懸念している。

- ・ 意識のレベル
- ・ 認知（視覚）
- ・ 判断力
- ・ 運転スキル

DMVは、状況に応じて、あなたの医師により作成された医療または視覚の報告書の提出を要求したり、2パートの知識テストおよび／または道路スキルテストに合格するよう要求する。

<29 頁>

医療検査が完了すると、DMV は以下のいずれの対応を行うか判断する。

- ・ 運転特権の停止
- ・ 運転特権の制限
- ・ 定期的な医療および／または視覚の報告書の提出の要求
- ・ 他に要求することなく、医療検査を終了する。

医療検査の結果、DMV が運転特権を停止した場合には、運転特権の回復のために合法的な居住者であることを証明する書類の提示を求められることはない（ただし、他の免許停止や取消により書類提示が求められる場合やライセンスの有効期間が満了する場合を除く）。

医療検査プログラムに関する詳細情報は、DMVの出版物 Medical Fitness for Safe Driving (MED 80) を参照されたい。

Insurance Monitoring Program (自動車保険モニタープログラム)

DMV は、有効に登録されている全ての車のオーナーが保険要件についてバージニア州法を遵守することを確保する責任を負っている。車を登録する際に、登録申請書類上に、車の損害賠償責任保険の補償を有している旨のサインをするか、500ドルの自動車保険非加入フィーを支払う必要がある。以下の場合には、DMV は運転特権を停止する。

- ・ 損害賠償責任保険の補償を有していることを証明するための、要求された保険情報を提出しない場合
- ・ 保険契約が中断したのに、ナンバープレート DMV に返却しない場合

DMV による保険のモニターに関する詳細は www.dmvNOW.com を参照されたい。

Suspensions for Failing to Satisfy Child Support-Related Requirements (養育費に関する義務を履行しない場合の免許停止)

以下の場合には、連邦養育費履行強制庁 (Division of Child Support Enforcement) は、DMV をして、運転特権を停止させる。

- ・ 90日間、または5000ドル分の、養育費の支払いが遅れた場合
- ・ 認知または養育の審問に関して、裁判所に現れず、または、召喚状 (subpoena)、出頭命令書 (summons)、令状 (warrant) に従わない場合

制限された運転特権の資格および運転特権の回復のための要件に係る情報は、DMV のサイトの Reinstatement の箇所を参照されたい。

Alcohol and the Law (飲酒運転関連の法律)

飲酒運転で捕まると、ペナルティーは厳しい。警察があなたを止める推定原因があり、あなたが飲酒または薬物使用をしていたと疑った場合には、警察はあなたに呼気検査または血液検査を行うよう要求する。黙示の同意法律上、あなたがバージニア州の公道を運転した場合には、要求に応じて検査を受けることに同意したものとみなされる。車で事故を起こし、法執行官に相当な理由がある場合には、あなたは事故から3時間以内に出頭命令書なしに、どこでも、DUI の疑いで逮捕されうる。

Administrative License Suspension (行政上の免許停止)

運転中に血中アルコール度数 (BAC) が 0.08%以上であり、法執行官が、アルコール／ドラッグの影響下での運転であるとして、または呼気検査を拒否したとしてチャージする場合には、運転特権は以下の期間自動的に停止する。

- ・ 1 回目の違反のときには、7 日間
- ・ 2 回目の違反のときには、60 日間または裁判までの期間のうちいずれか早い日まで
- ・ 3 回目の違反のときには、裁判までの期間

DUI で有罪判決を受けると、裁判所およびDMVは、行政上の免許停止に加えて、免許停止／取り消しおよびその他のペナルティーを課す。複数の DUI 違反があれば、停止／取り消し期間は連続する。

Open Alcohol Containers in Vehicles (車中にある開いたアルコール容器)

以下の場合には、車の運転中に飲酒していたとしてチャージされる。

- ・ 法執行官に停止させられ、passenger area に蓋の開いたアルコール容器があり、中身が部分的にない場合
- ・ あなたが飲んでいた痕跡を見せた場合

passenger area とは、ドライバー、乗客のシート、ドライバーが届く範囲にあるその他のエリアを意味し、ロックされていないグローブ・ボックス (glove compartment) が含まれる。

Transporting Children While Under the Influence of Alcohol/Drugs (アルコール/ドラッグの影響下にある場合の子供の輸送)

違反時に車内に年少 (17 歳以下) の同乗者がいる状態での DUI 違反の有罪判決は、追加の強制的な5日間の懲役に加えて、その他の罰金および懲役となる。さらに、500 ドルから 1000 ドルまでの金額の追加の罰金も課される。年少者が車内にいる状態での 2 回目の DUI 違反は、追加の80時間のコミュニティサービス (ボランティア活動) をしなければならない義務に加えて、その他の罰金及び懲役となる。

<30 頁>

Vehicle Impoundment (車の没収)

アルコール関連の違反により免許が停止した後に運転して捕まった場合には、直ちに30日間車が没収される。有罪判決となった場合には、裁判所はさらに90日間車を没収できる。

さらに、無免許運転で捕まった後に無免許運転をした場合には、法執行官は車を没収する。あなたが免許を取得するか、または3日経過するかのいずれか短い期間、車は没収されたままとなる。

Restitution (補償)

運転している市または郡の法律によるが、あなたの DUI 違反により生じた衝突または事故に対応する法執行官、緊急医療サービス、消防士およびレスキュー隊のためのコスト (上限 1000 ドル) を支払う責任を負う。

Alcohol Related Violations and Penalties Involving Persons Under Age 21 (21 歳未満の人のアルコール関連の違反およびペナルティー)

Purchasing/Consuming Alcohol (アルコールの購入/摂取) :

21 歳未満であれば、アルコールを購入、所有または摂取してはならない。違法にアルコールを摂取した後に運転して有罪判決を受け、血中アルコール度数 (BAC) が 0.02%以上 0.08%未満の場合には、裁判所のペナルティーは以下を含むことになる。

- ・ 有罪判決の日から 1 年間運転特権が停止、および
- ・ 最低の強制罰金 500 ドル、または
- ・ 最低 50 時間のコミュニティサービス (ボランティア活動) を完了する義務

違法にアルコールを摂取した後に運転して有罪判決を受け、血中アルコール度数 (BAC) が 0.08%以上の場合には、成人と同じペナルティーを受ける。

Providing Alcoholic Beverages (アルコール飲料の提供) :

21 歳未満の者、酔った人、裁判所によりアルコール摂取の禁止命令を受けている者にアルコール飲料を提供または販売した場合には、上限 2500 ドルの罰金、最長 1 年間の免許の強制停止、および 12 ヶ月の懲役に服することになる。

Misrepresentation of Age (年齢詐称) :

あなたが21歳未満で、アルコールを摂取または購入する目的で偽りの年齢を提示するために偽りの身分証明 (ID) を使用または使用を試みた場合には、あなたは以下のとおりとなる。

- ・ 最低500ドルの罰金
- ・ 最低50時間のコミュニティサービス (ボランティア活動) を行う義務
- ・ 最長12ヶ月間の懲役、および
- ・ 6ヶ月以上1年未満の期間の免許の強制停止

<31 頁>

Section 6: License Types (運転免許証の種類)

Whenever you drive (運転する場合はいつでも)、有効な免許証か仮免許証を携帯していなければならない。免許証または仮免許証の誤用は違法である。その場合には、罰金、懲役、または免許の停止がありうる。

Learner's Permit (仮免許)

21歳以上の免許保有者が助手席に座っている場合には、仮免許により車を運転できる。当該助手席に座る者は、あなたが運転する際に、有効な免許証を保有し、注意し、あなたをアシストしなければならない。当該助手席に座る者があなたの法的後見人、兄弟、姉妹、異母/異父兄弟、異母/異父姉妹、義兄弟または義姉妹である場合には、当該助手席に座る者は18歳、19歳または20歳でよい。あなたが19歳以上である場合には、免許を申請するためには、60日間仮免許を保有するか、またはドライバー教育の完了の証明書を示さなければならない。仮免許の取得に関する詳細は、DMV出版物 Parents in the Driver's Seat (DMV 16) (www.dmvNOW.com あるいはDMVカスタマーサービスセンターで入手可) を参照されたい。

Driver's License (普通運転免許証)

普通運転免許証により、商業用車運転免許証 (CDL) が必要な場合を除く、26,001ポンド未満の車または小型トラックを運転できる。免許の取得に関する詳細は、DMV出版物 Obtaining a Virginia Driver's License or Identification Card (DMV 141) (www.dmvNOW.com あるいはDMVカスタマーサービスセンターで入手可) を参照されたい。

<32 頁>

Commercial Driver's License (CDL) (商業用車運転免許証)

商業用車運転免許証 (CDL) により、トラクター・トレーラー、旅客バス、タンク車、ドライバーを含め15人以上が乗車できるスクールバス、または危険物を運搬する車の運転が許される。CDL の取得に関する詳細は、DMV出版物 Virginia Commercial Driver's Manual (DMV 60) (www.dmvNOW.com あるいはDMVカスタマーサービスセンターで入手可) を参照されたい。

School Bus Driver's License (スクールバス運転免許証)

運転手を含め15人を乗せられるスクールバスを運転したい場合には、商業用免許を取得する必要はない。もっとも、あなたの免許証にスクールバスの許可を取得するためには、commercial driver and school bus test を受けなければならない。この場合、運転手を含め15人を乗せられるスクールバスの運転に限定される。この限定は、免許証に記載される。より大きなスクールバスの運転のライセンスについては、DMV出版物 Virginia Commercial Driver's Manual (DMV 60) を参照されたい。

Motorcycle Learner's Permit (オートバイの仮免許)

バイクの仮免許により、午前4時から深夜までの間、バイクを運転できる。この場合、21歳以上の年齢で、バイクを運転できる免許を持ち、あなたの横で他のバイクや車に乗ってあなたを監督してアシストできる人により監督される場合に限り、あなたはバイクを運転できる。運転者以外の者はバイクに乗ってはなら

ない。バージニア州でバイクを運転する際には、常に、承認されているヘルメットを着用しなければならない。より詳細な情報は、DMV 出版物 Virginia Motorcycle Operator Manual (DMV 2) (www.dmvNOW.com あるいはDMVカスタマーサービスセンターで入手可) を参照されたい。

Motorcycle Driver's License (オートバイの運転免許証)

バージニア州でバイクを運転したい場合には、ドライバーズライセンスの2パートの知識テスト、バイクの知識テストおよびバイクの路上スキルテストに合格しなければならない。既に免許を保有している場合には、その免許に Class M が追加される。免許を保有していない場合には、バイクの運転のみが可能となる Class M に限定された免許を取得することになる。詳細情報は、DMV 出版物 Virginia Motorcycle Operator Manual (DMV 2) を参照されたい。

International Driver's License (国際運転免許証)

国際運転免許証は、有効な免許とはならず、運転を許容しない。これは、米国外を旅行する際にしようとする現在有効な運転免許証の外国語の翻訳に過ぎない。これらは、運転特権が停止または取り消しの場合を除き、あなたの地域の AAA (American Automobile Association: 米国自動車協会) により発行される。

外国から米国を訪れる場合には、母国で発行された免許を使って運転できる。母国の免許には、翻訳を付けなければならない。

民間セクターにより発行された国際運転免許証は有効でなく、法的に車を運転することを許容しない。免許書類の売却はクラス 1 の軽犯罪である。

<33 頁>

Section 7 : Other Important Information (その他の重要事項)

バージニア州に新たに来て最初に運転について学ぶか、安全な運転のための知識をブラッシュアップするかにかかわらず、バージニア州の全てのドライバーが知るべき追加の義務がある。

Receiving License by Mail (郵便での免許証の受領)

あなたは新しい免許証を郵便で受け取ることになる。安全のため、DMVは免許証をカスタマーサービスセンターでは発行しない。

Address Changes (住所変更)

引越をする場合には、30日以内にDMVに連絡する必要がある。郵便は、あなたの免許証を他の住所地へ転送しない。DMV があなたの正確な住所を把握していない場合には、郵便は免許証を DMV に返還する。

New to Virginia (バージニア州への転入)

新たにバージニア州住民となり運転する場合には、引越後60日以内にバージニア州の免許を取得する必要がある。

Titles, Registrations, License Plates, Decals (所有、登録、ナンバープレート、ステッカー)

バージニア州へ引越後30日以内に、車を所有、登録し、バージニア州のナンバープレートを取得せよ。ナンバープレートは、車の前と後ろに掲示しなければならない。登録が期限終了する年月を記載したステッカーをナンバープレートの指定された場所に付けなければならない(終身プレートを掲示する車を除く)。

<34 頁>

You must have the vehicle registration card with you (車を運転する際には、当該車の登録カードを保持していなければならない)。もし必要があれば、あなたの地域でも車を登録しなければならない

い。市役所または郡役所に確認せよ。

Safety Inspections (車検)

あなたの車は、毎年車検に合格し、有効な車検ステッカーを掲示しなければならない。特定の地域では、あなたの車は、排ガス検査も合格しなければならない。バージニア州の車検についての詳細情報は Virginia State Police のウェブサイト www.vsp.virginia.gov を参照されたい。

Insurance Requirements (保険義務)

車を登録しナンバープレートを取得するために、損害賠償保険を保有するか、または自動車保険未加入の車のフィーとして 500 ドルを支払わなければならない。

バージニア州でビジネスをすることが認められている会社で、車に保険をかけよう。最低でも、あなたの保険は、以下の損害賠償保険でなければならない。

- ・ 1 名の怪我または死亡について 2 万 5,000 ドル
- ・ 2 名以上の怪我または死亡について 5 万ドル
- ・ 物損で 2 万ドル

保険会社は彼らの保険料ポリシーの中に、保険契約者の家に居住する運転年齢のすべての個人の運転記録を考慮するかもしれない。もしあなたが、家族の誰かがあなたに免許を取得したことであなたの保険に影響がある可能性について質問があるなら、保険エージェントにコンタクトせよ。

いくつかのケースでは、損害賠償保険の要件はより高くなる。DMV の Insurance Verification Program and Financial Responsibility Certifications についての詳細は www.dmvNOW.com を参照されたい。

自動車保険未加入フィーの支払いは保険を提供するものではないが、かかる支払いにより、1 年間、バージニア州において車を登録し運転することができる。

車を運転しない場合や車が運転できない場合でも、バージニア州で登録された車に全登録期間保険をかけよう。保険をキャンセルする前に、ナンバープレートを DMV に返還し、登録をキャンセルしよう。

保険なしで運転して捕まるか、または自動車保険未加入フィーを支払わなかった場合には、DMV は、以下の時点まで、運転特権を停止する。

- ・ 500 ドルのフィーを支払い、さらに
- ・ 保険会社をして、要求される補償金額の下限を満たす保険をあなたがかけている旨の証明書を提出させる。あなたが再度運転特権を取得した日から 3 年間、当該保険証明書を提出しなければならない。

Applying to Register to Vote (選挙権登録申請)

あなたは、DMV のオフィスで、選挙権の登録の申請、または選挙権者としての登録住所の変更の申請を行うことができる。免許申請における選挙権者登録の項目であなたの意思を表明しよう。バージニア州における投票権の登録申請をするためには、米国市民およびバージニア州の住民である必要があり、また、次回の総選挙までに 18 歳以上でなければならない。もし重罪の有罪判決を受けるか、または心身喪失と宣言された場合には、選挙権を巡回裁判所により戻されてしまう。

あなたの選挙権登録状況をチェックするには、あなたの地域の選挙事務所か、State Board of Elections (1-800-552-9745 か TDD 1-800-260-3466) に連絡されたい。

Organ, Eye and Tissue Donation (臓器、目および組織の提供)

免許、仮免許または写真付き ID カードを申請するときには、臓器、目および組織のドナーとなりたいか尋ねられる。ドナーとなると決めれば、あなたの選択は免許または ID カードの前面に記載される。臓器、目および組織のドナーになるとの決定はあなたのものである。あなたの決定は、運転特権に影響を与えない。

臓器／組織のドナーになりたい場合には、18歳以上でなければならない。18歳未満の場合は、親または法的後見人の書面による同意を得なければならない。